

キル能ハサルナリ
政黨組織ノ將來ハ如何米國ニ於ケル政黨ノ組織之カ機關之カ方法等ハ最注意
スヘキ所ナリトス其組織ハ過去ニ於テ屢變セントシテ遂ニ未タ全ク之ヲ變セ
ス蓋過去ニ於テ少クトモ二大打撃ヲ被ムレリ曰ハク一千八百八十三年民政改
革ノ條例是レナリ若シ此條例ニシテ各州各市ヲ通シテ厲行セラレタランニハ
必ヤ其面目ヲ改メタルヘシト雖不幸ニシテ結果ヲ舉クル能ハス依然トシテ腐
敗ノ組織ヲ繼續セリニハ無記名投票ノ法コレナリ是レ多少機關ノ純潔ヲ致シ
當時黨派ニ關係セス自己ノ欲スル所ニ從ヒ正直ナル候補者ヲ投票スルノ結果
ヲ舉ケタルコトアルヘシ唯夫レ過去數年間兩政黨共ニ確然タル政綱ノ異見ヲ
見ス旗幟必シモ分明ナラス反リテ益混亂ノ弊ナシトセス於是乎始メテ改良ノ
說アリ惟フニ之ヲ五十年前ニ比スレハ米國ノ政黨ニ對スル思想稍高尙トナリ
盲從主義ヲ棄テ、自重自敬ノ主義ヲ採ルコト、ハナレリ今世紀ニ於ケル進歩
必ス見ルヘキモノアラン

三 經濟上及ヒ社會上ノ將來 經濟上及ヒ社會上ノ變遷ヲ推斷スルハ政治上ノ將
來ヲ論スルヨリモ難シ蓋一千七百八十八年憲法制定ノ當時ニ在リテハ大統領

ノ私産ヲ以テ危險ヲ起スニ至ラストナシ一千八百三十三年ニ至リテ當時或ハ
歎シテ曰ハク米國ニハ遂ニ一人ノ資産家ナキ乎ト而シテ今ハ之ヲ知ラスヤ數
千萬弗若クハ數億萬弗ニ上ル者アリ二十萬弗ヨリ一百万弗ニ上ル資産家ハ世
界ヲ通シテ米國ニ最多シト云フニ非スヤ識ラス將來一百年ヲ經ハ世界ノ富ヲ
併有シテ尙且之ニ數倍スル者アランコトヲ是等ノ富ハ決シテ慣習又ハ法律ノ
結果ニ非ス土地ヲ私有スルノ所以ニ非ス家産ハ悉ク之ヲ子孫ニ平分スルヲ常
トスルカ故ニ其富ハ漸次減少スヘキニ反シテ愈益膨大スルハ豈奇ナラスヤ且
夫レ公共的事業ニ義捐スル者愈益多キヲ加フルニ非スヤ蓋投機者ノ流亞ハ措
イテ之ヲ論セス苟モ實業ニ從事スル者運用其宜シキヲ得タランニハ正理正道
ニヨリテ巨萬ノ富ヲ作ルコト必シモ難キニ非ス是レ其事業ノ規模大ナルカ爲
メナリ或資産家ノ如キハ如何ニ豪放ニ消費スルトモ到底日々其倍蓰スル富ヲ
歴スルコト能ハスト云フ殊ニ奇トスヘキハ彼等實業家ハ株式會社ノ組織ト云
ハンヨリ寧組合組織ヲ尙ヒトラストノ如キ者ヲ形成シ以テ大規模ノ行動ヲナ
スヲ喜フ是レ思フニ業務ノ行動容易ナルカタメニシテ大資本家ハ漸ク小資産
家ヲ倒シ愈益トラストノ増加ヲ見ルヘシ唯農業ニ至リテハ此傾向極メテ少シ

或ハ將來如何ナル變化ヲ來タサンモ知ル可ラスト雖現今ニ於テハ皆其業ヲ樂ムモノ、如シ

社會上ノ變遷ヲ見ルニ人種ノ混淆今ヤ東西ニ亘リ殊ニ愛蘭人加奈太人猶逸人等ハ到ル所ニ普ク南部諸州ニ在リテハ黑人ノ増加又著シ蓋セルチツク人種トチニートニツク人種ノ政黨上ニ及ホス變化如何ヲ視ルニ能ク同化シテ更ニ人種ノ光彩ヲ放チ却リテ嶄新ナル智能ヲ扶殖スルモノニ似タリ人種ノ生存競争果シテ如何ナルヘキ乎東部ノ増加ハ西部ニ及ハス南部ハ北部ニ若カサルカ如シ

米國ニ於ケル富者ノ膨脹ハ終ニ貴族的ノ風ヲ助成スヘキ乎是レ甚難問ナリトス何トナレハ彼等ノ富ハ動モスレハ貧者ノ富ト化シ今日ノ勞働者ハ明日ハ一變シテ巨萬ノ富ヲ作り人ハ平等ヲ信シ民ハ自由ヲ愛スルノ志念極メテ濃厚ナレハナリ之ニ反シテ既ニ巨億ノ富ヲ作レル者ハ俄ニ倒産スヘクモアラス家系ハ愈人ニ知ラレ權力ハ漸ク彼ニ集マリ名譽ハ彼等ノ頭腦ニ往來シ地位ハ彼等ヲ迎フル者アリ而シテ之ニ屈從スル者或ハ日ニ増加スルカ如シ然レトモ更ニ一變シテ社會黨ノ問題ヲ生スヘキ乎曰ハク否彼等ノ天地ハ之ヲ組織スルニハ

餘リ大ナルヘシ彼等ノ組織ハ之ヲ生ムニハ餘リ自由ナルヘケレハナリ若シ夫レ米國ノ特質天能ヲ論スルハ決シテ容易ノコトニ非スト雖殊ニ奇トスヘキハ彼等ノ文學及ヒ思考上ノ現象ニ在リトス男子ハ多ク新聞ヲ讀ミ女子ハ多ク小説ヲ讀ム而シテ未タ曾テ高尚ナル書籍ヲ手ニスル者ヲ見ス深遠ナル理論ヲ闢ハス者アルヲ聞カス他日若シ二億萬ノ人民カ洋ノ東西ニ擴マリ同一ノ言語ヲ談シ同一ノ習慣ニ從フニ至リテハ其間如何ナル變化ノ來ランモ未タ知ル可ラス況ンヤ活氣天ニ滿チ豪放果斷進取ノ氣性ニ富ム米國人ノコトナレハ其將來豈輒ク之ヲ談スヘケンヤ

結論ヲ終ハルニ臨ンテ特ニ叙スヘキコトアリ曰ハク米國能辯術ノ發達首府ノ缺乏コレナリ蓋米國ニ於ケル能辯術ハ獨リ自國人ノ許スノミナラス歐洲人モ亦米國ヲ以テ第一等トナスモノ、如シ抑能辯術ニ必要ナル條件トハ何ソヤイ發明ノ思想巧ニシテ議論ノ操縱其力ヲ得ルモノ口適切ナル言語ヲ用ユルノ熟練ト其趣味ハ瞬間ニシテ勤切ナル思想ト用語トヲ案出スルノ頓智ニ聽衆ノ性質及ヒ趣向ヲ捕拿スルノ速ナルコト未演說ノ重ミト勢ト雅緻アルコト是レナリ米國人ハ其流暢ナルト頓智ニ長クタルト自得心ニ強キトヲ以テ特色トシ歐洲人ヨリモ一層

明瞭ニ短刀直入的ニ辯スルヲ得意トス唯動モスレハ演説ノ態度甚粗野ナルモノアリ惟フニ演説ニ三種アリ法廷的演説國會的演説寺院の演説コレナリ米國ニ於テハ寺院的演説最發達シタレトモ第一第二ニ至リテハ却リテ歐洲諸國ニ劣ルヘシト云フ然レトモ亦米國ニ於テ特ニ發達セルモノアリ儀式的演説席上演説及ヒ談話的演説コレナリ唯之ヲ往古ニ比スレハ多少ノ遜色アリカノ有名ナルバトリックヘンリーダニエルウエフスターノ如キ大演説家復タ求ム可ラス是レ或ハ社會進歩ノ結果ニ外ナラサル耶非耶

世界ノ強國ニシテ所謂首府ヲ有セサルモノハ獨リ米國アルノミ茲ニ首府トハ實ニ政治上ノ中心點タルノミナラス其廣袤ニ於テ富ニ於テ人口ニ於テ一國ノ中心頭角トナリ商工業ノ重要點ヲ占メ財政及ヒ經濟ノ本源ヲ作シ大人物若クハ勢力アル識者ノ住居地トシテ知ラレ有名ナル職業家茲ニ聚マリ有力ナル新聞雜誌茲ニ發行セラレ文學科學ノ能力悉ク集メテ茲ニ在ルモノヲ謂フ一言ニシテ之ヲ掩ヘハ總テノ階級富力智力權力ノ伏在地ニシテ物一ヒ之ニ入レハ忽チ溶解シ又忽チニシテ他ニ傳播スル力ヲ有シ其來ル所ニヨリテ其發スル所ニ反撥スルノ勢力アルモノヲ云フ米國ハ此意義ニ於ケル首府ヲ有セサルナリ華盛頓ハ未タ首府ト

云フ可ラス紐育モ未タ悉ク此要素ヲ具備セス況ンヤ市加高費府ホストンヲヤ抑米國カ首府ヲ生セサリシ所以ノモノハ何ソヤ蓋地理政治上ノ關係ニ基クヘシ一千七百九十年華盛頓府ノ始メテ開カル、ヤ實ニ眇タル一村落ニ過キサリキ且各州ヨリノ猜忌ヲ避ケンカタメニ別ニコロンビヤ領ナルモノヲ設ケ之ヲ以テ敷地トナセリ米國ニ於ケル各州ノ首府カ屢小都會ニ在ルハ皆同一ノ理由ニ基ク又米國ハ建國ノ性質上一都會ニ起ル政治上ノ變遷ハ必シモ米國全體ヲ動スニ足ラス即チ首府ヲ通シテ國家ノ全體ニ擴張セラル、モノナシ換言スレハ米國ハ光ト熱トノ中心點ヲ缺クモノト謂フヘシ然レトモ此損失ヲ償フテ餘リアル利得ナキニ非ス如何ナル市ト雖立法行政ノ全權ヲ握リ他ヲ脅迫シ又ハ革命ヲ促スカ如キコトナケレハナリ彼等ハ遂ニ巴里府タルコト能ハサルナリ

若シ夫レ米國ノ歐洲及ヒ東洋ニ對スル關係如何抑米國人ハ自國ヲ稱賛スルコト甚シク世界ヲ通シテ自國ニ勝ルモノナシト信シ敢テ自ラ歐洲ニ屈從スルコトヲナサス歐洲ノ長所ヲ移シテ以テ自己ノ弱點ヲ補ハントスルノ思想ナク寧彼等ヲシテ自國ヲ學ハシメントスルノ念強キカ如シ然レトモ試ミニ思ヘ米國ノ制度文物ハ英國ニ負フ所多キニ非スヤ彼等ノ資本ハ英國ヨリ齎ラス所過半ナラスヤ美

術裝飾ニ至リテハ佛國ニ俟チ科學ニ於テハ獨逸ニ學フ所多キニ非スヤ況ンヤ彼等ノ麥酒釀造所ヲ建テタルカ如キ音樂ヲ導キタルカ如キ遊戲ヲ獎勵シタルカ如キ皆是レ歐洲ノ賜ニ非スヤ或ハ曰ハク米國ヲ稱シテ新開國トナスハ誤レリ其制度ニ於テ宗教ニ於テ道德ニ於テ將タ又文學美術ニ於テ一トシク嶄新ナルモノナク皆之カ標本ヲ歐英ニ採リ之ヲ模倣シタルニ過キサルナリト是レ素ヨリ酷評タルヲ免レスト雖亦眞理ナキニ非ス特ニ東洋ニ對スル關係ハ僅ニ前世紀ノ中葉ニ發シ未タ甚親密ナルモノナシト雖今ヤ彼等ノ疆土ハ漸ク東洋ニ擴マリ東洋諸國ト地ヲ接スルニ至リ益交親ノ厚キヲ加フルニ至ランコト固ヨリ疑フ可ラス殊ニ我日本ノ如キハ開國以來米國ニ負フ所甚少カラス我ハ視テ以テ父母ノ邦トナシ彼ハ目シテ以テ親子ノ國トナス交通愈頻繁ニシテ貿易益盛ナリ況ンヤ近年改正條約ノコトアリ日米交親ノ事蓋是レヨリ深密ナルモノアラン

附錄 第一

米國ニ來遊スル者ハ先ツ紐育市加高ノ都市ヲ始トシテ其他ノ都市皆外國ト大ニ其趣ヲ異ニスルモノアルヲ見シ從ツテ是等ノ都市カ如何ニ發達シ如何ニ生存シ如何ニ變遷セシカヲ知ラント欲スルハ素ヨリナリ今一々之ヲ詳ニスルコト能ハスト雖我帝國ト特ニ關係深キ紐育市加高及ヒ桑港ノ三市ニ就キテ少シク述フル所アルヘシ殊ニ市加高ハ余カ久シク住居スル所ナルヲ以テ多少事情ニ通スル所アリ故ニ之ヲ先ニシ他ヲ後ニス敢テ褒貶ノ意アルニ非サルナリ

第一 市加高市ニ對スル觀察

第一章 市加高發達史

熟ラ市加高ノ發達ヲ觀ルニ米國ノ都市多シト雖未タ斯ノ如ク奇異ナル發達ヲナセルモノハアラサレナリ抑市加高トハシエカグアヨリ來リシエカグアハ印度語ニテ野生ノ葱ノ義ニシテ元一小流ノ名稱ニ過キサリシナリ一千六百七十三年佛人ジョリエット及ヒマーケットノ兩氏ノ始メテ來住セル所ニシテ一千八百四年合衆國政府カデヤボーン城ヲ建築スルニ至リテ始メテ今日ノ基ヲ開ケリ一千八百十二年印度人ハ一揆ヲ起シ此城ヲ破リ悉ク護衛ノ兵ヲ屠リタリシカ幾モナクシテ再ヒ建設セラレ後二年間之ヲ占據セリト云フ一千八百三十一年ニ在リテハ僅ニ一百ノ人口ヲ有スルニ過キサリシカ一千八百三十七年ニ至リテハ純然タル市ノ品格ヲ備ヘ一千八百五十年ニハ人口殆三萬ニ増加シ漸ク商業上ノ要點トナレリ一千八百六十年ニハ十一萬ノ人口トナリ商業ノ容積ハ十倍ニ上リ後十年ヲ經テ三十一萬ノ人口トナリ新世界ニ於ケル有力ナル商業地トハナレリ然ルニ不幸ニシテ一千八百七十一年十月八日世ニモ稀ナル大火ヲ失シ四哩平方ノ土地ヲ灰燼トナシ二萬ノ家屋ヲ

全燒シ二億萬ノ財産ヲシテ一片ノ煙ト化シ十萬ノ男女ヲシテ路頭ニ迷ハシメタリ烟煙燻マサルコト四日ニ亘レリト云フ以テ其慘狀ヲ知ルヘシ斯ノ如キ不幸ニ遭遇セルニモ拘ハラヌ回復極メテ速ニシテ數年ヲ經テ市街家屋ヲ舉ゲテ全ク整然タルニ至リ木造ノ家ハ煉化ト化シ煉化ノ家ハ石造ト變シ一千八百八十年ニハ五十餘萬ノ人口ヲ有スルニ至レリ爾來益進歩シ一千八百九十三年トナリテハ人口優ニ一百三十萬ヲ超エ再進シテコロンパス世界大博覽會ヲ此地ニ開キ紐育ト其地位ヲ爭フニ至レリ爾後駁々トシテ進歩シ今ハ殆二百萬ノ人口ヲ有シ南北三十五哩東西二十哩ノ廣袤ヲ有シ商工ノ業盛ニ起リ或ハ將ニ紐育ヲ壓倒セントスルノ勢アリ是レ蓋市加高ハ其地位極メテ新ニ外國ヨリ移住スル者類々トシテ此地ニ來リ各其特色ヲ放チテ競争スルノミナラス地理上ノ關係最便宜ナルカ爲メナルヘシ

第二章 市加高ノ地位

第一款 地理上ノ地位

市加高ハ(シカゴヲ本音トス)湖面ヲ拔クコト十五呎乃至七十五呎海面ヲ拔ンスルコト五百九十呎ニ及ヒ合衆國中第二ノ大都會ニシテ市加高及ヒカルメットノ兩小河ヲ挾ミミシガン湖ノ西岸ニ在リ地形極メテ平坦ニシテ交通ノ便宜シキヲ得タルカ故ニ國內ノ商品ハ皆此地ヲ通過セサルハナシ五十有餘ノ鐵道此地ニ集マリ一千五百萬噸ノ船舶ハ此港ニ輻湊ス紐育ノ西凡一千哩桑港ノ東凡二千四百哩ノ地ニ在リ右ニ往ケハ凡一日左ニ之ケハ三日ニシテ到達スルコトヲ得ヘシ市ハ一百八十一平方哩ヲ占メ國中ヲ通シテ最大ノ區域ニ亘ル市ヲ分チテ北南西ノ三部トナシ湖水ヨリ西ニ進ムニ從ツテ稍勾配ヲ生シ南北共ニ殆同一ノ高サヲ有ス市街概規矩ニシテ廣ク外見甚美ナリステート、クラーク、マチソン、デアボン、ラサル、ワーバッシュ街等ハ最有名ナリ若シ夫レ馬車ニ駕シテミシガンアベニュー、ド

レキセル及ヒグランドブルバード等ノ廣小路ヲ過キタルトキハ紳士紳商ノ邸宅軒ヲ並ヘ建築皆宏壯ニシテ羨望ニ堪ヘサルモノ甚少カラサルヘシ而シテ此地タル四十年ノ昔ニ在リテハ、西ト東ノ市加高河カナト云ヘル事ヲ追想スレハ誰カ又長足ノ進歩ニ驚カサランヤ此地ニ住居スル人民ハ獨人ヲ主トシ米人之ニ次キ各四十萬ニ近ク愛蘭人之ニ次キ殆二十五萬スカンチナビヤ、ポーランドボヘミア、英蘇蘭人之ニ亞キ其他ノ人種ヲ合セテ三十萬ノ國民アリト云フ

第二款 商業上ノ地位

茲ニ商業上ノ地位トハ内國、外國貿易ノ地位ヲ謂フモノニシテ一言ニシテ之ヲ掩ヘハ市加高ノ商業ハ紐育ヲ除クノ外米國ニ於テ他ニ比類ナキ繁盛ヲ來タシ世界有數ノ地ヲ占メ一千八百九十九年ノ統計ニヨレハ二十億萬弗ノ富ヲ有シ穀物ノ量凡二億八千萬ブツセルニ達シ材木、牧畜及ヒ肉ノ罐詰ニ於テハ世界第一ニ居リ鐵、農具、漚車、織物、皮革、麥酒其他ノ工業品ヲ合セテ凡十億萬弗ニ上リ市加高港ニ出入スル船舶ノ總數凡二萬其噸數一千五百十二萬噸ニシテ紐育及ヒ桑港ノ兩大港ニ出入スル船舶ノ總噸數ヲ併セタルヨリモ更ニ大ナリ就中イルリノイ製鐵所ハ五千萬弗ノ資本ヲ以テ組織セラレ年々一百萬噸ノ鋼鐵軌條及ヒ板鐵等鐵ノ類ヲ製造シ面積概四町ヲ占メ幾百ノ烟突ハ黑煙ヲ吐キテ天ニ中シ一萬五千ノ職工ハ夜ヲ日ニ繼キテ其業務ニ怠リナシト云フマッコイミツク農具製造所ハイルリノイ製鐵所ニ次キテ著ハレ二千有餘ノ職工アリ年々十五萬產ノ農具ヲ製造スト云フ漚車製造所及ヒブルマン睡眠漚車製造所製氷取引所等亦著ハル

市加高ニハ商業上ノ機關能ク備ハリ雜穀ニハ雜穀取引所アリ株式ニハ株式取引所アリ商業會議所ニ類スルモノアリ商事俱樂部アリ組合アリ各異リタル商業上ノ機關トナリ銀行ハ三百萬弗ノ資本ヲ有スル市加高第一國立銀行ヲ始トシテ五十萬、一百萬弗以上ノ資本ヲ有スル銀行甚少カラヌ手形

交換所アリ其他電信電話ヲ始メ運輸交通ノ機關悉ク備ハリ整然トシテ秩序アリ複雜ニシテ而モ敏速ナルコト實ニ驚クニ堪ヘタリ寔ニ以テ米國商業地ノ模範トナスニ足ル

外國貿易ニ至リテハ地形上ノ關係ヨリシテ遠ク紐育ニ及ハスト雖貿易品ノ材料ヲ給シ製造品ヲ送ルニ至リテハ優ニ紐育ニ超ユルモノアリ否米國輸出品ノ大部分ヲ占ムル農産品ハ皆一旦此地ニ集マリ而シテ洋ノ東西ニ配送セラルコトヲ知ラスヤ且近來農工商ノ業發達スルト共ニ直接ニ外國ト貿易スルモノ日ニ倍蓰シ商品ノ種類月ニ増加スルカ如シ我日本製茶ノ如キハ市加高ヲ以テ最大ノ中心トナス若シ夫レ今後西部ノ諸州愈開拓セラレ發達スルニ及ンテハ其進歩想像スルニ餘リアリ外國貿易上ノ地位決シテ輕々ニ看過ス可ラサルナリ

第三款 雜錄

市加高ハ輒近ノ發達ニ屬スルカ故ニ未タ紐育ノ如ク百事整頓スルニ至ラスト雖其發達ノ迅速ナルニ比シテ却リテ整頓セルコトハ實ニ驚クヘキモノアリ例ヘハ教育ニ於テ消防ニ於テ道路橋梁水道等ノ點ニ於テ頗見ルヘキモノアリ市加高大學ハ一千八百九十二年ロックフェラー氏ノ始メテ起ス所ニシモ廣大ナル土地ヲ占メ十餘ノ宏壯ナル建築ヲ有シ二千有餘ノ學生アリ最新ナル機械器具悉ク備ハリ知名ノ學者皆茲ニ集マル其隆ナルコト旭日ノ昇ルカ如シ數百ノ中學數千ノ小學數十ノ專門學校アリ中ニモアーマー工業學校最著ハレ法律及ヒ醫學亦盛ナリ圖書館ハ市立圖書館ヲ始トシテ二ニペリーラフリンノ圖書館アリ其他幾多ノ小圖書館アリ市立圖書館ハ三萬弗ノ建築ニシテ壯麗目ヲ驚カシ五十餘萬ノ書籍ヲ有シ百事整頓シ市ノ中心ニ位スニニューペリー圖書館ハニューペリー氏ノ遺贈三百萬弗ヨリ成ルモノニシテ建築及ヒ其他ノ點ニ於テ多ク市立圖書館ニ讓ラス他ノ圖書館モ亦概一個人ノ寄附ニ成ルモノトス

道路廣潤ニシテ規矩アリ數クニ石或ハ木片ヲ以テシ或ハアスファルト及ヒペーメントノ類ヲ以テス人道車馬道ヲ分チ排水ノ法ヲ立テ雨天ト雖甚泥濘ヲ生スルコトナシ橋梁ニ至リテハ地形上甚多ク之ヲ見スト雖亦最新ノ方法ニヨリテ架設セラレタルモノ多シ水道ハ最能ク整頓シミニシガン湖ノ沖四哩ノ地ヨリ之ヲ取り來リ澆水器械ニヨリテ之ヲ清淨トナシ殆三百呎ヲ拔ニスル水道本局ノ絶頂ニ吸水セラレ以テ市ノ全體ニ給配セラル是故ニ一百五十呎乃至二百呎ノ高サヲ有スル大建築物又ハ家屋ト雖日夜給水ノ不便ヲ感スルコトナシ消防亦大ニ進ミ衛生ノ道能ク開ケ絶エテ病疫ノ流行ヲ見ス四隅悉ク清潔ニシテ不耳ナル病源地ヲ見ルコトナシ唯工業盛ナルカ故ニ市ノ中心ハ烟深クシテ炭粉四方ニ飛散スルモノアリ甚健康ニ適セスト雖家居スル者ハ概市ノ中心ヨリ遠ク離レ空氣清爽ニシテ此害毒アルコトナシ且近來炭炭ヲ用井又ハ黑烟ヲ出スコトヲ禁シタルカ爲メ日ニ清潔トナルモノ、如シ警察ニ至リテハ未タ甚整頓セサルモノアルカ如シト雖然レトモ市ノ中心ニ出ツルトキハ能ク行届キソノ雜關ヲ防クニ足ルヘキ備アリトス

市加高ノ公園ハ北部ニ在ルリンコロン公園南部ニ在ルジャクソン公園最著ハレ兩者ヲ合セテ殆一千八百エークルノ土地ヲ占メ動物園アリ植物園アリ電氣噴水所アリ漕舟所アリ氷ニ所アリ其他公園ノ資格ニ必要ナル一般ノ具皆備ハレリ殊ニジャクソン公園ハ先年世界大博覽會ヲ開ケル所ニシテ未タ充分ニ整頓スルニ暇ナシト雖土地甚廣大ニシテ將來最有望ナル公園ナリトス年々費ス所兩者ヲ合セテ五十萬弗ニ上ルト云フ豈盛ナラヌヤワシントンガールフィールドフンボルト等ノ公園亦著ハル市加高ニ於テ先ツ見ルヘキモノハ宏壯ナル建物甚多キニ在リ十五階乃至十七八階ニ及ヒ一百呎ヨリ一百五十呎ノ高サヲ有スル建築物甚多ク屋上ヲ拔ニスル烟突ハ互ニ相交ハルモノアルヲ見ン中ニ就キ最有名ナルモノハメソニックテンブルニシテ二十二階二百五十二呎ノ高サヲ有シ一ヒ

其絶頂ニ上リテ之ヲ見ルトキハミシガン湖ハ杏トシテ眼下ニ在リ市加高ノ市街ハ全ク一望ノ中ニ在ルヘシ若シ夫レ市街ヲ通行スル人ヲ瞰フトキハ目眩ミ神昏ヒ殆凝視スルニ堪ヘサラントス況ンヤ此一堂ヲ集メテ二千有餘ノ事務所ヲ有シ一萬以上ノ人衆日々此堂ニ昇降スルコトヲ聞カハ誰カ亦其高大ナルニ絶倒セサル者アラシヤモナードノック、フィッシャー、マーケット、ルッカレー、シラー、コロンバスメモリアルビルヂング等皆著ハレオーデトリウムト稱スルホテルバ市加高第一ニ位シ二棟ノ宏壯ナル建築物ヨリ成リ各十階アリ二千有餘ノ客間ヲ有シ五千ノ來客ヲ收容スヘク毎夜二萬燈ノ電氣ヲ點シ煌々燦然タルコト目ヲ奪フハカリナリ其一部分タル演劇場ハ一萬二千ノ人ヲ容ルヘク上等様敷ノミニテモ四千有餘ノ席ヲ有スト云フ其高大ナルコト想見スヘシ演劇場ノ絶頂ハ市加高氣象蓋ニシテ湖面ヲ抜ンスルコト二百七十呎ニ及フト云フ美術館、市廳及ヒ郡裁判所皆觀ルヘシ今又數百萬弗ヲ投シテ郵便局新築ノ最中ニ在リ其成ルノ日ハ恐ラクハ世界ノ名物タルヘシト云フ鐵道ハ五千有餘ノモノ相集マルカ故ニ停車場亦從ツテ夥カラス何レモ宏壯ニシテ又能ク整頓セリ最著名ナルモノハユニオンデーボー、ノースウエスタンデーボーヲ始トシテ格蘭ドセントラル、ミシガンセントラル、ルヴァンビエール、ワーバッシュ等最著ナルホテルハオーデトリウムヲ最トシパーマーハウス之ニ次キグレートノーザン、格蘭ドバシビク、シーマンハウス等アリ其他舉ケテ數フ可ラス俱樂部ニハユニオンリーグ、アステック及ヒシカゴ俱樂部最著ナル料理店ハキンズレー、ビスマーク、デジ、レクター最名アリ

市街ヲ通シテ凡八百哩ノ市街鐵道アリ東西南北到ラサル所ナク如何ナル僻隅ト雖達セサルモノ稀ナリ日夜間斷ナク運轉シ最盛ナル南部ニ在リテハ日夜二十萬乃至三十萬ノ人ヲ運搬スト云フ其餘ハ推シテ知ルヘシ而シテ如何ナル遠距離ト雖如何ナル晴雨ト雖五仙ヲ投スレハ以テ其目的地ニ到達スルコトヲ得ヘシ其便利ナルコト謂フ可ラス又市加高湖ヲ通シテ遊散ノ舟ニ乘シテ湖畔ノ奇勝ヲ探ルモ亦興味アルヘシ演劇場ハオーデトリウムヲ始メトシパワー、ス格蘭ドオペラハウス、コロンビヤ等之ニ次ク

市加高市ニ來ル者ハ概先ツユニオン・ストック・ヤード(共同屠牛場)ヲ見物セサルハナシ故ニ其一斑ヲ叙スヘシ抑屠牛場ハ市加高ノ中心ヲ去ルコト凡七哩ノ西南部ニ在リ四百エークル即チ八十町歩ノ面積ヲ占メ食料及ヒ給水途管ノ全長ハ各五十哩及ヒ二十哩ニ達スト云フ年々三四百萬頭ノ牛八九百萬頭ノ豚二百萬頭ノ羊十萬頭ノ馬皆此地ニ集マリ其價額ヲ合セテ二億乃至三億萬弗ニ及フト云フ是等無數ノ家畜ノ四分ノ三ハ皆此所ニ屠殺セラレ肉ノ形トナリテ他ニ輸送セラル資本額ヲ合セテ一億五千萬弗ニ達シ三萬ノ労働者日ニ其事ニ從ヒ年々ノ産額一億五千萬乃至二億萬弗ヲ超ニ此共同屠牛場ハ六大會社ヨリ成立シ中ニ就キアーマー商會最著ハレス井フト商會之ニ次ク屠牛ノ實況ニツキテハ經濟ノ編ニ於テ明ニセルカ故ニ今之ヲ略ス

第三章 市加高ノ市政組織

市加高ノ市政組織ニツキテハ錄スヘキモノ甚少カラスト雖米國ニ於ケル市政ノ大體ニツキテハ既ニ第三編ニ於テ論スル所アリ今更ニ之ヲ詳述センコトハ冗長ニ亘ルノ恐アルカ故ニ左ニ市加高ノ財政一斑及ヒ統計表ヲ掲ケテ其規模ノ宏大ニシテ經費亦頗多端ナルモノアルコトヲ明ニスヘシ

◎第一表 (日一千八百九十八年十二月三十一日現在市加高公共的の事業收支表)

附錄第一 第一 市加高市ニ對スル觀察

目次	支出 (弗)	收入 (弗)
水道基金	一五二,九四九・六六	
水道費	三〇,一五〇,〇二五・八八	
水道收入		四八,四四九,四四三・〇六
水道基金收税		二,七一三,八七八・五三
區域加入		一九七,五二五・四八
水道公債 (四分利附)		三,一九一,五〇〇・〇〇
同 (三米六厘五毛利附)		三三二,〇〇〇・〇〇
同 (三米五厘利附)		三三三,五〇〇・〇〇
水道公債解除分		一,七五七,九〇〇・〇〇
水道 證券 (五朱利附)		一,七〇〇,〇〇〇・〇〇
水道公債利子	八,二九九,一〇一・六五	
同ハイドパーク (五朱利附)		五,〇〇〇・〇〇
同レークタウン (五朱利附)		六〇,〇〇〇・〇〇
水道敷設及修繕費	二〇,五八二,五四五・〇五	
水道公債レークビュー (四朱利附)		五〇,〇〇〇・〇〇
同 (五朱利附)		二三,〇〇〇・〇〇

會計課年俸	二,〇〇〇,〇〇〇	
メートル課費	八,四二六・二七	
水道工場費	二八,五七五・五六	
放水管課費	二,八〇〇・八六	
水道管設定費前納金		三六五,六〇一・〇四
水管 扭		二,〇七六・八二
區域加入部下水		二,六一四,二三四・七五
特別税敷設水道		七,四二二,九六三・一一
下水 北部	二,八三七,〇〇〇・一五	
同 南部	七,三五三,九三一・〇七	
同 西部	七,八〇九,四七〇・六六	
同 公債 (四朱利附)		二,二一七,五〇〇・〇〇
同 (四米半利附)		四八九,五〇〇・〇〇
同 解除		三九三,〇〇〇・〇〇
下水基金收税及敷設		四,九三三,五三二・四八
下水維持費		三六,三五一・五八
下水株式	五六六三・〇四	

補助基金		一、五〇〇・〇〇
會計課年俸		一、五〇〇・〇〇
特別預金		二五、六三二・〇五
雜費		七・九五
市街技師免許料		一三四・〇〇
市街免許預金		八七〇・六九一
下水敷設前納金		八一三・三七
組合課		七六一・三三
賃		一〇五八・五〇
合計	七七、二五九、六二八・九〇	七七、二五九、六二八・九〇

◎第二表(一千八百九十八年現在市加高市ニ對スル觀察表)

面積(平方哩)	一八七・七	支出	三三、三一六、一八四・〇〇
人口	一、八五一、五八八	收支決算繰越高	二、四三七、二三九・六四
市内財産總價額	二二〇、九六六、四四七・〇〇	市債總額	一九、四五七、九〇四・〇〇
市金庫在金額	二、五九二、四五六・〇五	電燈數(但各二千燭光)	二、二六三
收入額	三三、一六〇、九六七・六六	瓦斯燈數	二八、六一一

ガスリン燈數	一〇、一〇七	地下墜道哩數	一六
市街哩數	三、九四六	橋梁數	九八
市街敷石哩數	一、二三四	船渠面哩數	五二
市街掃除及修繕費	四五八、六六七・七〇	入港船舶數	九、一八九
汚物掃除費	四二二、二〇二・二二	出港船舶數	九、三三三
市有公立小學校數	三一八	紐育同年船舶出入數	一四、四四五
小學校教室貸與數	三三二	湖水運送噸數	一五、一一六、四二六
小學校生徒數	二二六、三二八	輸入稅徵收高	五、二九八、〇三六・七〇
私立學校生徒數	一一四、一八〇	入市鐵道數	三九
公立小學校經費	六、七八五、五〇一・〇〇	市内敷設鐵道哩數	一、五一五
公立小學校教師數	五、二六八	市内高架鐵道哩數	二〇〇
警察署雇人數	三、二九四	市内地下鐵道哩數	五八
巡查數	二、六七五	市街鐵道會社資產評價	一二、五六三、八八二・〇〇
消防夫	一、一〇九	市内銀行數	四〇
市内下水管哩數	一、三八八	同資本總額	三四、五七七、〇〇〇・〇〇
湖水墜道哩數	二二	同預り金總額	二〇八、二二三、二八〇・〇〇

以上

市加高ノ軌近ノ發達ハ實ニ著シキモノアリ市ハ益區域ヲ擴張シ人口愈増加シ商工ノ業ヲ擧ケテ長足ノ進歩ヲナスコト世界稀ニ見ル所ナリ蓋大火以後未タ僅ニ三十年ニ過キス而シテ將ニ紐育ヲ凌カントスルノ勢アルヲ見ルモ之ヲ知ルニ足レリ今ヤ紐育市ハ外國貿易ノ中心ニシテ市加高ハ内國通商ノ中心ナリト謂フヘシ

第二 紐育市ニ對スル觀察

第一章 紐育市發達史

紐育市ハ米國政治ノ首府ニ非スト雖米國商業ノ首府ト云フコトヲ得ヘク或ハ米國ノ咽喉ニシテ縮小的亞米利加ノ代表者ト云フヘシ蓋紐育ハ今ヤ西半球ニ於ケル商工ノ牛耳ヲ握リ將ニ進ンテ東半球ニ及ホシ或ハ二十世紀ノ終ニ至リテハ世界ノ霸權ヲ握ルニ至ランモ亦未タ知ル可ラサルナリ抑紐育ハ天然ノ地形ニ於テ既ニ優勝ノ地ヲ占メ港灣ハ巨大安安全ニシテ世界稀ニ見ル所況ンヤ酷寒ノ候ト雖堅氷ノ閉サスナク船舶ハ自在ニ港岸ニ達スルコトヲ得ハドソン河ノ水流ヲ擁シマンハツタン島ハ自然ノ軍港ニ適ス一百年ノ昔ニ在リテハ人口未タ五萬ニ滿タス産業甚幼穉ニシテ遠クヒラデルヒヤボルチモアニューオルレアンス等ニ及ハサシノミナラス生計ノ程度極メテ低ク未タ奢侈ノ何物タルヲ知ラズトインチイン咖啡店ト稱スルモノアリテ僅ニ商業者ノ消息ヲ通スルニ過キサリシモノ一朝彼ノ有名ナルジェー條約ノ締結アルニ違ンテ全ク舊慣ヲ一變シ當時産業ノ資本合セテ二十五萬弗ニ上ラサリシモノ今ハ六億萬弗ヲ超エ市街ノ廣袤愈行巨シ人口益増殖シ近年又ブルックリンヲ合セ大紐育ト稱シ三百五十萬ノ人口トナリ優ニ倫敦ニ亞クノ大都會タルニ至レルハ決シテ偶然ニ非サルナリ

嘗テ英國政府カ無謀ナル殖民政策ヲ採ルニ方リテヤ紐育人ハ大ニ激昂シ奮然自ラ産業ヲ起シ製鐵羊毛紡績ノ業相次イテ立ち未タ幾ナラスシテエリー運河ノ竣功アリハドソン河ト大湖トヲ連續セシメ大ニ航路ノ擴張ヲ來タセシカ百般ノ産業勃然トシテ起リ地價爲メニ騰貴セルコト數倍ナリシト云フ蓋エリー運河ハ國內商業ノ集散地タル便宜ヲ與ヘタルコト尠少ニ非サルナリ且夫運河ヲ航スルニ方リテ幾多ノ都會ニ寄港シ相俟テ益産業ノ發達ヲ助ケタリ當時有名ナル汽船會社ハ黑球線赤星線グリーン子ルミンターンロンドン線ローケリスワールドアスピニウール等ノ諸線アリ一方ニハ大西洋ヲ橫キリ歐洲ニ涉ルノ航海ヲ獎勵シ紐育ハ之カ輸入ノ起點トナリ他方ニハエリー運河ノ航運愈進ムニ及ンテ噸數俄ニ増大シ動モスレハ二十九萬噸ニ達シリバープールヲ超ユルニ至レリ大小ノ船舶ハ常ニ港内ニ滿チ往クモノ來ルモノ陸續トシテ相接スルノ盛況ヲ呈シタリト云フ當時輸入品ノ重ナルモノハ精製品ニシテ歐洲ヨリ精羊毛ノ織物綿布リ子金物陶器土器等アリ東洋ヨリハ茶香料インヂゴ染料等ヲ輸入シ輸出ハ二千六百萬弗ニ達シ主トシテ原料品及ヒ穀物例ヘハ小麦麥粉米玉蜀黍烟草木材肉類等ヲ輸出セリ

商工ノ業愈發達セントスルニ方リ天降スニ禍ヲ以テシ祝融燃テ逞フシ一千八百三十五年十二月十六日殆全市ヲ擧ケテ灰燼ニ歸セシメタリ事業全ク中止シ産業地ヲ拂ツテ空シキニ至リシカ一千八百五十一年トナリテハ大ニ氣運ヲ挽回シ一千八百五十八年大西洋海底電線ノ敷設アリ一千八百六十六年ニ至リテ全ク竣功シ大ニ歐洲トノ貿易ヲ膨脹スルニ至リ更ニ内亂ノ起ルニ及ンテ再ヒ幾多ノ困難ニ遭遇セリト雖大勢既ニ動ス可ラス駁々トシテ是レ池ニ戰爭局ヲ結フニ方リテ大ニ輸入ヲ獎勵シ貿易ノ總額毫モ傷ケラレ所ナク爾來今日ニ至ル迄年々倍蓰スルノ事實アルハ何人モ認ムル所ナリ況ンヤ鐵道ハ東西ニ通シ南北ニ延ヒ航路ハ擴張セラレ船舶多キヲ加ヘ内地ノ生産物ハ勿

論世界各國ヨリノ輸入品ハ皆一ニ此地ヲ過リ以テ配送セラレサルハナシ宜矣三十餘ノ鐵道線路ハ皆此地ニ集マリ數千ノ流車日ニ出入シ數萬ノ旅客朝夕昇降シ數千ノ船舶ハ港内ニ輻湊シ二十五哩ノ沖ニ至ル迄悉ク相連リ一ケ年ヲ合セテ五百萬噸ニ及ビ流箱ハ流箱ト謂ヒ黑煙膏ニ天ヲ蔽フモノアルコトナ

内國産業會社ノ重モナルモノハ皆本店又ハ支店ヲ紐育ニ置キ外國ノ會社ハ亦爭フテ此地ニ來リテ其業ニ從ヒ或ハ商業會議所ノ設ケアリ商事及ヒ運輸會議所アリ雜穀綿咖啡石炭金屬果實不動産海事等ノ諸取引所アリ

之ヲ要スルニ紐育ハ僅ニ一百年ニシテ商業上倫敦ニ亞クノ繁榮ヲ來タセルコト斯ノ如ク夫レ大ナルモノアリ若シ此勢ヲ以テ進マハ歐洲トノ貿易益増加シ且一朝ニカラグワノ運河開通アリ東洋ノ貿易革命ヲ來タスノ時ニ至リテハ其發達果シテ如何トヤ嗚呼我東京ノ如キハ少シク紐育ニ鑑ミ拮据經營スル所ナカル可ラサルナリ

第二章 雜錄

紐育市過去一百年間ノ發達絶大ナルモノアルコトハ既ニ之ヲ前章ニ詳ニセリ茲ニハ單ニ一般ノ事實ニツキテ述フル所アルヘシ

新世界ニ於テ最富裕ナル都市ハ何レニ在リヤト問ハ、紐育ナリト答ヘサルヲ得ス今ヤ人口ニ於テ富ノ程度ニ於テ實ニ倫敦ニ亞クノ大都會ニシテ將來益多望ナルモノアリ抑紐育市ハ紐育灣ニ臨ミ海沖ヲ去ルコト十八哩マンハッタン島上ニ横ハリ西ハアドソン河ニ臨ミ東ハ狹長ナル土地ノ連續ニヨリテ北ニ進ムニ從ヒ漸ク高クハ一レム河ヲ隔テ、本土ニ連ルマンハッタン島ハ十五哩ノ長サヲ有シ四分ノ一哩乃至二哩半ノ幅アリ一般ニ岩石ニ富ミ最高キ所ハ海面ヲ拔ンスルコト二百四十呎ニ

シテワシントン高地ト稱ス市ノ面積ハ四十二方哩ニシテ内二十二方哩ハ此島上ニ在リ

一千六百九十年ニハ僅ニ六千人ノ人口ヲ有シ商工極メテ微々タリシカ今ハブルックリンセン市ヲ合セテ人口三百五十萬トナリ商工ノ業熾ニ起ル愛蘭人獨人其多キヲ占ムト云フセントラル公園ハ昔ニ廣大ナルノミナラス百事整頓シ優ニ米國ノ公園ヲ代表スルニ足ルブルックリンノ鐵橋ハ最有名ナルモノニシテ世界最大橋梁ノ一ト稱セラレ二個ノ鐵道二個ノ馬車道ハ相並ンテ廣闊ナル人道ヲ挟ミ長サ殆六千呎即チ二哩ニ近ク幅八十五呎高サ一百三十五呎ニ及ビ大舶巨船其下ヲ通シ無數ノ電線頭上ニ架セラレ日々二十萬ノ旅客此橋上ヲ通過スト云フ以テ其如何ニ大ナルカチ知ルニ足ルヘシ工事ハ一千八百七十年ニ起リ十三年ヲ經テ始メテ竣功シ費ス所一千五百萬弗即チ我三千萬圓ニ達シタリト云フ紐育ノ波止場ハ世界ニ於ケル最良ナルモノ、一ニシテ水深ク波平ニ長サ八哩幅四五哩ニ亘リ一方ハ陸地ニヨリテ圓マレタルカ故ニ其安全ナルコト稱ニ見ル所ナリ商工ノ機關能ク備ハリ銀行ハ百ヲ以テ數ヘ所謂ウールストリートハ財政及ヒ經濟ノ中心ニシテ有數ノ機關ハ皆此街ニ集マル市街ハブロードウェイ(廣小路通)最著ハレ五條通ハ富豪ノ居宅櫛比スルヲ以テ名アリ市廳裁判所郵便局紐育生命保險會社等ハ其建築皆宏壯ニシテパークローノ近邊ハ有力ナル新聞社ノ編輯スル所ナリ俱樂部ハマンハッタン及ヒユニオンリーグ最名アリホテルノ有名ナルモノヲウールドルフビフスアベニューインビリアルホフマンマジネスチック等トシ其他數フ可ラスコロンビヤ大學ハ米國ニ於ケル有力ナル大學ノ一ニシテ市ノ兩端ニ在リセントラル公園リバーサイドドライブワシントンハイツ等ハ遊散地トシテ知ラレ演劇場ハメトロポリタンオペラハウスヲ最トシ其他十有餘アリ有力ナル新聞及ヒ雜誌ハ多ク此市ニ於テ發行セラレ就中紐育ヘラルドハ其高尚ナルヲ以テウールドハ其發行數ノ多キ(日曜日ノ如キハ一日一百万枚ノ發行アリト云フ)ヲ以テ著ハル

第三 桑港ニ對スル觀察

桑港ハ太平洋岸ニ於ケル最大都會トシテ北緯三十七度四十七分ニ位シ長サ三十哩ヲ有シ桑港ヨリ分レテ太平洋ニ突出セル島上ニ在リ土地一般ニ丘陵起伏高低一ナラス北部ハ有名ナル金門港ニヨリテ桑港灣ノ狭小ナル門口ヲナシ其距離一哩ニ渉ル市街ハ家屋及ヒ道路共ニ能ク整頓シ優ニ西部ノ大會タルニ駐チヌ一千八百九十年ニハ人口凡三十萬ナリシガ近來ハ凡四十萬ヲ超ユヘシ由來此地ハ米墨戰爭ノ以前ニ在リテハ墨西哥ノ領有ナリシヲ以テ西人ノ子孫甚多ク今ハ雜多ノ人種ヲナセリ一千八百四十八年彼ノ有名ナルカリホルニヤ金坑ノ發見ニ至ル迄ハ人口僅ニ五百ニ過キザリシト云フ以テ其發達ノ速ナルヲ知ルヘシ

氣候ハ四季概一様ニシテ平均五十七度乃至八十度ノ間ヲ昇降シ稀ニ五十度ニ下リ九十度ニ上ルコトアリ四時常ニ花ヲ有シ春色臨然タルモノアリ唯冬季ハ太平洋ヨリ吹キ來ル風強ク夏季モ亦風強クシテ塵埃ヲ飛ハスヨト甚シク健康ニ適セスト云フ雨量ハ一年二十五吋ニシテ時ニ地震アリト雖未タ日本ノ如ク太タシキモノヲ見ス

商業ハ太平洋沿岸ノ中心タルノミナラス東洋貿易ノ輸出入港ニシテ輸出ノ重モノナルモノハ金銀葡萄酒菓實羊毛等ニシテ輸入品ハ石炭材木米砂糖茶及ヒ咖啡ヲ最トシ貿易額ヲ合セテ凡ニ億萬弗以上ニ達ス製造所ハ船舶ノ製造ヲ始トシテ製鐵麥粉絹及ヒ羊毛織物菓實ノ罐詰製革釀酒等アリ凡ニ百萬弗ニ上ルヘシ

マーケットストリートハ商業ノ中心ニシテ宏壯ナル建築物少カラス中ニモクロニクルエキザミナー及ヒコール新聞社パレスホテル等最著ハシ演劇場ノ大ナルモノニ三アリ市街清潔ニシテ能ク整頓

ス所謂支那町ハ支那人ノ集ルヲ以テ著ハレ三萬ノ支那人此地ニ住スト云フ合衆國遺傳局ハ此市ニ在リ年々三千餘萬弗ヲ鑄造ス

金門公園ハ有名ナルモノニシテ廣袤二千エーカーニ亘リ各種ノ樹木翁鬱トシテ繁茂シ四季ヲ通シテ百花其美ヲ競ヒ綠草笑ヲ呈シ天色蒼青頗爽快ナルヲ覺ユ公園ト相接シテクリフハウスト云フアリ絶壁ノ上ニ在ル一丘陵ニシテ若シ之ニ登リテ眺タル太平洋ヲ望ムトキハ風光極メテ絶佳ナリ中ニシイルロッドト稱スル岩石アリ海約此邊ニ來リテ四方遊泳スルノ狀亦奇觀タリストロー公園之ニ連リストロー海水浴場アリ金門灣ノ海水ニ浴スルモノトス蓋桑港灣ハ長サ五十哩幅十哩ニ亘リ世界ニ於テ殆無雙ノ良港タリ金門港ノ名爲メニ全世界ニ普シ

桑港ヨリ南ニ下ルトキハモンテレサンジョー及ヒロースアンゼルス等ノ名勝アリ夏季冬季共ニ東部ヨリ來遊スル者甚多シ

スタンホルド大學ハ最有名ナルモノニシテ米國ヲ通シテ最資産ニ富メル大學ノ一トススタンホルド氏ノ寄附金二千萬弗ヨリ成ルモノニシテ開校以來未タ十年ナラスト雖名聲噴々トシテ東西ニ喧シ男女ノ學生ヲ合セテ凡八百人教授凡五十名アリト云フ

桑港附近ノ葡萄ノ栽培及ヒ葡萄酒製造ハ一見ノ値アリトスホテルノ有名ナルモノハパレスグランド、オクシデンタル等トス

農工商ノ機關能ク整頓シ商業會議所株式取引所等アリ株式取引ハ主トシテ礦山株ナリトス是レ素ヨリカリホルニヤ州ノ金銀礦ニ名アルヲ以テナリ

第四 布哇群島ニ對スル觀察

布哇ハ本年ノ帝國議會ニ於テ全ク米國ノ版圖ニ歸シ我日本ト最重要ナル關係ヲ有スルヲ以テ左ニ其大要ヲ述フヘシ

一憲法及ヒ政府 一千七百七十八年彼ノ有名ナル水師提督クックノ發見スル所ニシテ十九世紀ノ大
半ハ一個ノ獨立王國ヲ形成シ王統久シク其位ニ在リシカ一千八百九十三年女王リリオカラニ其
位ヲ奪ハレ翌年ニ至リテ共和國トナリ大統領ヲ置キ上下兩院ヲ設ケ專ラ其島政ノ改革ニ盡ス所
アリシカ一千八百九十八年八月十二日ヲ以テ合衆國ニ合併シ本年米國議會ニ於テ之ヲ可決シ今
ハ領トシテ承認セラレタリ

二面積及ヒ人口 群島ノ總面積ハ六千六百四十方哩ニシテ八個ノ諸島ヨリ成ル布哇、マウ井、オワフ、
カワイ、モロカイ、ライナイ、ニハウ、カフーロ、是レナリ一千八百九十六年ノ統計ニヨレハ人口總テ
殆十一萬ニ近ク内三萬一千餘ハ土人ニシテ日本人ニ次キ二萬五千支那人ハ二萬二千アリ葡荷
牙人英人獨人佛人ボリ子シヤ那威其他ノ外國人少カラス而シテ亞米利加人ハ三千八百六十六人ニ過
キサリキ是ヲ以テ土人語ノ外多クハ英語ヲ用ユ人民ハ概農業ニ從事シ水産海航及ヒ商工ノ業ニ
就ケル者亦少カラス小學校ハ島内ヲ通ジテ各所ニ設立セラレ凡二百アリ五百餘ノ教師ヲ有シ十
五萬ノ生徒日ニ通學スト云フ

布哇ノ移住民ハ年々増加シ一千八百九十三年ニハ五千六百七十二人ナリシモノ一千八百九十七
年ニハ一萬一千三百七十九人トナレリ其多クハ日本人ナリトス
三財政 一千八百八十年ニ在リテハ總收入一百七十餘萬弗ニシテ支出ハ凡一百五十萬弗公債三十
九萬弗ナリシカ一千八百九十七年ニハ收入ハ五百四萬弗支出ハ四百六十五萬公債ハ三百六十八
萬弗ニ増加セリ

群島通用ノ貨幣ハカラカウ、ヤ王ノ時桑港造幣局ニ於テ鑄造セラレタルモノニシテ全ク合衆國銀
貨ト同一ナル内容價值ヲ有ス硬貨ノ種類亦相同シ

四労働者 布哇ハ砂糖ノ栽培ヲ以テ名アリ今之ニ從事スル労働者ノ數ヲ見ルニ總テ二萬四千六百
五十三人ニシテ一千八百九十七年現在日本人ハ恰モ其半ヲ占メ支那人ハ其三分ノ一ニ近ク葡荷
牙人之ニ次キ布哇土人ハ僅ニ一千五百人ニ上ラサルナリ年々輸出スル所ノ砂糖ハ漸ク増加ノ傾
アリ一千八百九十七年ニハ一人ノ労働者ニ付十噸中ノ割合ナリシト云フ

五商業及ヒ航海運輸 群島ヲ通シテ火山脈ニ富ミ丘陵起伏常ナラスト雖地味ハ一般ニ肥沃ニシテ
豐饒ナリ砂糖及ヒ米ハ最重要ナル産物ニシテ咖啡皮革芭蕉實及ヒ羊毛之ニ次キ一千八百九十七年
ノ統計ヲ見ルニ輸入ノ總額ハ凡八百八十四萬弗ニシテ米國トノ通商最熾ニ其額凡六百八十八萬弗
ニ達ス我日本ノ如キハ僅ニ二十九萬有餘弗ニ過キサリシ換算スレハ米國ハ全島輸入ノ七割七分
ヲ占メ我日本ハ三分三厘ニ相當ス而シテ輸出ハ凡一千五百萬乃至一千六百萬弗ニ上ル

六水ノルル ハ布哇群島中最要ノ港ニシテオワフ島ニ在リ港灣良港ニシテ日本支那其他東洋諸國
及ヒ濠洲ニ往來スル船舶ハ多ク此所ニ寄港スルヲ以テ名アリ市内ニハ電信アリ電話アリ郵便アリ
銀行アリ電燈ヲ用井電氣鐵道ヲ有ス人口未タ五萬ニ過キスト雖一見繁華ナルモノアリ氣候常
ニ溫暖ニシテ或ハ熱夏ノ候アリト雖未タ霜雪ヲ見ルノ寒氣アルコトナシ

第五 非律賓諸島ニ對スル觀察

非律賓諸島ハ一千八百九十八年十二月十日日西條約ニヨリテ西班牙ヨリ購買スル所ニシテ臺灣島

ノ直南ニ在リ二千有餘ノ小島ヲ含ミ十一萬五千三百方哩ノ面積ヲ有シ中ニ就キ呂宋及ヒミンダナ
ヲノ二島最著ハレ人口凡八百萬アリマニラハ群島ノ首府トシテ知ラレ十五萬餘ノ人口ヲ有ス支那
人其大半ヲ占ムト云フ日本人ノ來住スル者亦甚多シ
非律賓ノ貨幣ハ悉ク銀貨ニシテ二十年來絶エテ金貨ヲ見タルモノナク所謂墨西哥弗最行ハル
一千八百九十七年ノ歲出入ヲ見ルニ歲出ハ一千七百二十五萬八千一百五十二弗ニシテ歲入ハ稍之
ニ過キタリ

鐵道ハマニラヨリダクバンニ至ル間即チ凡一百二十哩ノ敷設アリ香港ヨリイロイロニ通スル海底
電信アリト雖陸上電線ハ甚不完全ナルヲ免レヌ
群島ニ於テ勞働スル者ノ大半ハ皆支那人ニシテ現ニ勞働者問題ハ重大ナル題目ノ一トナセリ
群島ノ重モナル産業ハ苧麻砂糖コブラ及ヒ煙草ノ四種トナス中ニ就キマニラ煙草最著ナル
群島ハ種々ノ礦物ニ富ムカ如シト雖其採掘セラレタルモノ甚少シ且未タ測量セラレサルモノ多キ
カ故ニ之ヲ詳ニスルコトヲ得ス
一千八百九十七年ノ統計ニヨレハ群島ノ總輸出額ハ四千一百三十四萬弗ニシテ内苧麻及ヒ砂糖ヲ
合セテ凡三千一百萬弗ニ近シ輸入ニツキテハ甚明ナラスト雖凡一千六百十萬弗ニシテ羊毛織物品、
被服類其多キヲ占ム

第六 グアム島一名ラドローンス、玖巴島及ヒ ポルトリコ島ニ對スル觀察

一 グアム島ハ西班牙ヨリ割讓シタル所ニシテ合衆國海軍ノ著候所タラントスルノ風アリ長サ三十

二 哩周圍一百哩人口九千人ニ過キスト雖軍事上要用ナル所ナリトシテ遠カラス米國ヨリ海底電
線ノ敷設アルヘシト云フ

三 玖巴モ亦西班牙ヨリ割讓スル所ニシテ今ハ殆合衆國內ノ一州ヲナシ軍政ニヨリテ管轄セラレ面
積ハ凡四萬六千方哩ニシテ未タ耕作セラレサル土地極メテ多ク森林亦甚夥タリ人口ハ凡二百萬
ニシテ商工ノ業漸ク其緒ニ就ケリ地味豐沃ニシテ礦物ニ富ムコト世界稀ニ見ル所ナリトス材木
ヲ始トシテ砂糖烟草咖啡ヲ産スルコト夥シ一千八百九十年ノ輸入額ハ凡四千八百萬弗ニシテ輸
出ハ凡四千一百萬弗ニ近シ

四 ポルトリコモ亦西班牙ヨリ割讓ニ係リ三千六百六十八方哩ノ面積ヲ有シ人口凡一百餘萬アル
ヘシ總テノ統計甚明ナラスト雖外國貿易ノ輸入ハ凡六百五十萬弗ニ近ク輸出ハ凡九百萬弗ニ達
シ其輸出品ノ重モナルモノハ砂糖咖啡皮革牛材木糖蜜烟草等トスサンヤンハ本島ノ首府ニシテ
商業ノ中心タリ

附錄 第二

英領加奈太

第一章 地理

英領加奈太ハ北亞米利加大陸ノ北半ヲ占メ北極ニ連レル諸群島ヲ含ミニニューフ
 アウンドランド島及ヒセントピール、ミケロン島ト相連ル
 面積ハ總テ三百五十七萬四千九百八方哩ニシテ合衆國本土ノ全面積ヨリモ廣シ
 抑加奈太ハ一千四百九十七年アボットノ始メテ上陸セル所ニシテ後一千五百三
 十五年カーチエー上陸シ爾來引續キ殖民地ヲナシ以テ今日ニ至レリ
 セントローレンスノ河流及ヒ諸大湖ニヨリ南部ローレンシアン廣原ヲ形成シ中
 部ハハドリン河ニヨリテ洗ハレラブラドア半島ニ至ルニ從ヒ大ニ擴張シ高クシ
 テ且岩石ニ富メル陸地トナリ灣ノ南端ニ及ンテ稍狹小トナリ以テ北極洋ノ北西
 ト相連續ス南方ランタリヲ半島ヲ除クノ外ハ大河ノ流水ハ右高地ノ南麓ヲ流シ
 北西ニ至リ更ニ一大廣原ヲナス

加奈太ヲ地形的及ヒ地質的ニ區別スルトキハ之ヲ東西ノ二部ニ分ツヘシ南部ハ

ウヰンニベツグヨリローレンシアン廣原ヲ北西ニ貫キ以テ北極ニ達スルモノナ
 リ此線以東ハ極メテ破頽不規則ニシテ土地概低ク以西ハメソゾイツク及ヒター
 シアリー系ヲ以テ形成ス此部分ノ大廣原ハ岩石重疊タリ更ニ之ヲ細別スルトキ
 ハ凡左ノ如クナルベシ

- 一アーケージアン地方 太西洋沿岸ニシテクエベツク市ヨリシャンブレイン湖
 ニ及フ
- ニセントローレンス河畔ノ低地
- 三ローレンシアン平原
- 四内地大陸廣原 マニトバ及ヒ北西地ヲ云フ
- 五マルチレラ 西部高山地方フリチツシニコロンビア及ヒユーコン河ノ地方ヲ
 含ム

更ニ河水ニ就キテ見ルニセントローレンスハ五十三萬方哩ノ土地ヲ灌溉シ別ニ
 子ルソシマツケンジー及ヒユーコン河ノ三大水アリ第一ハハドソン河ト同シク
 三十六萬七千方哩ノ地ヲ洗ヒマツケンジーハ六十七萬七十哩ノ地ヲ濯フセント
 ローレンスハ加奈太第一ノ大流ニシテ一千八百哩ノ長程ニ亘リ大ニ加奈太ノ財

源ヲ養フニ足ル尙此地太平洋及ヒ太西洋ニ没入スル河水少カラス
 加奈太ノ大湖ハランタリヲ湖エリー湖ヒューロンミシガンズーベリア湖ニ接シ
 其他小湖少カラス

グリーン山及ヒホワイー山ハ米國トノ境ニ在リ有名ナル遊散地ナリトス西部ニ
 ロツキー山脈アリテ米國ト相接シ河水又是レヨリ出ツルモノアリ

潮流 太西洋ノ潮流ハセントローレンス海ニ來リテ殆消失シ更ニ其河口ニ來
 リテ高マリクエベツクニ及ヒ西部モ亦太平洋ノ潮流ニヨリテ洗ハル

氣候 氣候ハ東西ニヨリテ一様ナラス太平洋沿岸ニ在リテハ濕氣ヲ含ミ溫暖
 ナリロツキー山脈以東ハ高燥ニシテ寒暑共ニ烈シト雖健康ニ適シ更ニ東ニ至
 ルニ及ヒ又寒暑ノ劇烈ナルモノアレトモ屢大湖ノタメニ變化ヲ起スコトア
 リ

セントローレンス及ヒヲツタワ河畔ハ冬ハ寒クシア日光強ク夏ハ日永ク暑ク
 シテ而モ爽快ナリ然ルニ東部地方ハ佛蘭西ト殆同緯度ニ在リト雖太西洋ノタ
 メニ濯ハル、ヲ以テ氣候極メテ順和ヲ得タリ

ヴァンクーヴァー島ノ氣候ハ少シク他ト異ル所アリ降雨多量ニシテ寒暑ノ高

低著シカラス五月ヨリ九月迄ハ通常乾燥ノ時季ニシテ十月ヨリ三月迄ハ降雨ノ季節ナリトス
又加奈太ハ魚獸花卉等ニ乏シカラス

第二章 發達史

加奈太ニハ由來各種ノ人民住居セルコト明ナリト雖今ハ消滅セルモノ少カラス其重モナル人種ヲ擧クレハエスキモ、ベラサツクス、アルゴンキンス、アイロクヲイス、ス、アサバスカンス、グ、テ、子、ス、サ、ク、ツ、シ、カ、キ、ウ、ト、ル、ヌ、ト、カ、チ、ム、シ、ア、ン、ハ、イ、ダ、チ、ヌ、ク、ジ、ヤ、ル、ゴ、ン、等、是、レ、ナ、リ
是等ノ土人ハ各其習俗ヲ異ニシ中ニ最多數ナリシハアルゴンキンス人種ニシテ六萬人ニ及ヒタリト云フ
歐洲ヨリ始メテ此地ニ殖民セル者ハ佛國人ナリ先ツクエベツクニ其本據ヲ構ヘ漸次西部ニ進行セリ故ニ現今尙セントローレンス河畔人口ノ大半ハ佛人ノ遠孫ナリトス彼等ハ多ク魚獵獸獵ヲ事トシ一定ノ住居ヲ有セス漫リニインデアン種族ト雜居セリ於是乎メチスナル雜種ヲ生シタリ之ニ反シテランタリヲ、マニトハ北西領及ヒ英領コロンピヤ等ハ英人ノ遠孫ナリ今ハ種々ノ雜種ヲ生シタルカ故ニ其人種一定ノモノナシ即チ英人、白耳義人、伊太利人、那威人、瑞典人、氷蘭人、佛人、埃人、黑人、日本人、支那人、雜種印度人、露西亞ジユス等トス

案スルニ十七世紀前ニ方リテ歐洲人ノ北亞米利加ニ來住スル者極メテ稀ナリシカハ屢殖民獎勵ノ方法ヲ講シタル國少カラサルナリシカ殆成功セス既ニシテ十七世紀ノ初ハ恰モ歐洲大亂ノ時ニシテ獨逸ハ久シク内亂ニ苦メラレタレハ未タ外ニ出ツルニ迫アラヌ時ニ勇敢豪宕ナル英人ハ危險ヲ冒シテ此地ニ來リ新英蘭地方ニ歸住セリ此ノ時ニ方リ西班牙ハ葡萄牙ヲ併セ佛蘭西ヘンリー四世大ニ殖民策ヲ講シ始メテシャンプレーン氏ノ殖民アリノヴァスコシアニ永住セリト云フ

時ニ英人モ亦來リテ佛人ト其地ヲ争ヒ戰鬪久シク止マサリシカ遂ニ一千七百十年英人勝利ヲ得テ所謂ボートローヤル及ヒノヴァスコシアハ永ク英領ニ歸セリ爾來尙屢英佛ノ争絶ユルコトナカリシカ一千六百四十二年リシェリュー死シテヨリ以來佛人ノ殖民政略ヲ講スル者ナク一千七百六十三年ニ至リテ全ク戰局ヲ結ヒ英人之ヲ領シ佛人ハ永ク其殖民地ヲ失ヘリ

加奈太ノ一旦英國ニ歸スルヤ英國ハ直ニ之カ政治ノ整頓ニ從ヘリ即チ一千七百七十四年英國々會ハ加奈太殖民地樹立ノ法律ヲ發シ後幾モナクシテ合衆國ハ英國ト干戈ヲ争ヒ獨立スルコトハナリタレトモ加奈太人ハ飽ク迄米國ニ忠實ノ義

務ヲ守リ遂ニ以テ今日ニ及ヘリ

當時加奈太政府ハ一ニ專制政治ヲ執リシカ大ニ反抗ノ勢ヲ示シ中央政府ノ管轄ニ服セス全ク自治ノ政治ヲ行ヘル州領モアリキ漸クニシテ一千七百九十二年新政府組織アリ殊ニ英國ハ當時佛國トノ争亂ニ際シ殖民地ハ安全ナルヲ得タリ此時ニ當リナポレオンハ非常ノ暴斷ヲ以テ所謂大陸商業政略ヲ行ヒシカ英船ハ漫ニ米船ノ來往ヲ停止セシメ及ヒ之ヲ搜索スル等亂暴至ラサルナク一千八百十二年ニ至リテ遂ニ再ヒ破裂ノ不幸ヲ見ルニ至レリ

既ニシテ英米間ノ争亂鎮定セラレ英佛間亦干戈ヲ收ムルニ至リテハ英領殖民地ノ經濟事情ハ大ニ一變シ一千八百二十年ヨリ一千八百三十七年迄ハ著シク殖民ヲ増加セリ當時尙未タ殖民政略一定セス專ラ政黨的ナリシカハ加奈太人民ノ不利ヲ被ムル者多ク一千八百三十七年ニ至リ復タ英國ト争フノ已ム可ラサルニ至レリ其結果加奈太新憲法ヲ制定スルコトハナリ一千八百四十七年全ク責任政府ノ組織ニ改メタリシカ英佛人間ノ惡感情ヲ和クルハ頗困難ナリキ爾來二大政黨ヲ生シ一方ニハ壯年ニシテ果敢ニ富メルマクドナルド氏ヲ總理トナシ他方ニハジョージアラウン氏ヲ以テ總理トシ兩々相對特セリ其主義トスル所ハ前者ハ加

奈太ノ國政ヲ以テ全然英國ノ王政ニ倣フヘシト云ヒ後者ハ一種特別ノ施政ヲ要スト痛論セリ然ルニマクドナルド氏ハ遂ニ全勝ヲ占メ急進的改革ヲ施シ商業政略ハ專ラ保護ヲ執リ名ツケテ國民政策ト云ヘリ反對黨ハ極力之ヲ攻撃シ關稅ハ單ニ歲入ヲ償フニ足ルヲ以テ主義トナスヘキナリト云フニ對シテ自由黨ハ一千八百七十八年ヨリ一千八百九十六年迄ハ保護稅說勝利ヲ占メタリシカ今ハ自由黨ノ内閣ト變シ多少自由貿易說ノ實行ヲ見タリ之ヲ要スルニ加奈太ノ歴史ハ此ノ如ク複雜ナルノミナラス爾來大ニ殖民ヲ獎勵セリト雖其人口増加ノ比ヲ見ルニ遠ク北米合衆國ニ及ハス只一千七百六十三年十萬ニ足ラサルモノ今ハ五百萬以上ニ及ヘルヲ見ハ未タ甚緩慢ナリト云フ可ラス又其政治上ニ於テ人權市權及ヒ國民權ノ自由ヲ擴張シ他ニ各其堵ニ安ンシ教育能ク開ケ文學美術ノ思想甚低カラス農工ノ業愈起リ將來益多望ナラントスルノ勢アリ

蓋加奈太ハ英國ニ隸屬スルカ故ニ他國ヨリ來ル者ハ其臣民タルコトヲ厭ヒ多クハ米國ニ移住ス故ヲ以テ加奈太ノ殖民ハ多クハ英人ニシテ其數三百萬人又佛人ハ二百萬アリ其間多少ノ隔意アリト雖將來大ニ融和セントスルノ風アリ

第三章 政體

現今ノ英國ニ對スル政治上ノ關係ヲ約言スレバ同政府ハニ英國女皇及ヒ國會主權ノ下ニ服從スルモノトス但君主權ノ最高ニシテ絶對的權力ノ正義ニ依頼セサル可ラサルトキニ限ル今政治上權力ノ順序ヲ示サハ

- 一 女皇
- 二 英國國會
- 三 樞密院司法委員
- 四 加奈太領政廳
- 五 州政廳
- 六 加奈太裁判所

英國皇帝ノ利害ニ關係セサル諸般ノ立法ハ實際上總テ獨立ノ權ヲ有スト雖固ヨリ形式上英皇君主ノ權其上ニ在ルハ勿論ナリ即チ加奈太ハ單獨ニ外國ト條約ヲ結フコトヲ得ス唯領内ノ政策ニ就テハ專ラ加奈太知名ノ政治家ニ委テタリ例ヘハペーリンダ海峡魚獵問題ノ如キ商業及ヒ領地上加奈太ニ限ルモノハ之ヲ獨裁

スル如シ
戰ヲ宣シ和ヲ講スルノ權ハ女皇ノ保有スル所ニシテ又加奈太總督ノ撰任權モソ
ノ掌中ニ在リ且加奈太國會ニ於テ通過セル法律案ハ英國女皇ハ之ヲ否認スルコ
トヲ得女皇樞密院ノ司法委員ハ加奈太領裁判ノ最終審議院ナリトス憲法ノ改正
ハ英皇ノ裁可ニ依ル

今假リニ政治組織ノ要ヲ列記スレハ

一 女皇

イ 女皇ノ名ニ於テ行政權ヲ行フ

ロ 女皇ノ名ニ於テ各委員ハ其職權ヲ行フ

ハ 女皇ノ權力ニヨリ國會召集及ヒ解散ヲ命ス

ニ 加奈太總督ハ英女皇ヲ代表ス

ホ 總督ハ帝國官吏トシテ帝國政府ニ對シテ責任ヲ負フ

ヘ 總督ハ其職權ヲ行フニ於テ總テ責任内閣大臣ノ同意及ヒ協贊ヲ要ス

二 内閣ハ大臣十三名又ハ以上ヨリ成ル

イ 何レモ樞密院ノ役員タリ

ロ 兩院ニ出席ノ權ヲ有ス

ハ 人民ノ聲望ヲ有スルコト多數ナル場合ニ限リ其位地ニ在リ

ニ 總督協贊ノ府トシテ行動ス

ホ 立法及ヒ行政ニ關シテ國會ニ對シテ責任ヲ負フ

三 元老院

イ 八十一名ノ議員ヨリ成リ英女皇ノ撰任スル所ニシテ終身議員タリ勿論破産

ニ 又ハ罪人トナリタルトキハ下院ニ於テ之ヲ除名ス

ロ 立法ニ於テハ下院ト同等ノ權限ヲ有ス但歲計豫算ノ場合ハ此限ニ非ス且上

院ハ自ラ之ヲ提出スルコトヲ得スト雖修正スルコトヲ得

ハ 彈劾ノ權ナシ

ニ 法律ノ明文ニヨリ英國下院ト同シキ特權免稅權及ヒ權限ヲ有ス

四 下院

イ 二百十三人ノ議員ヨリ成ル

ロ 五年間ノ任期ニシテ各州法ノ定ムル所ニヨリ撰舉セラレタル者ニ限ル

ハ 樞密院ノ協贊ニヨリ總督ノ命令ニ從ヒ何時タリトモ延會又ハ解散セラルヘ

- ニ歳計豫算及ヒ金錢上之法案ヲ提出スルノ全權ヲ有ス
- ホ法律ノ明文ニヨリ英國下院ト同等ノ特權、免稅權及ヒ權限ヲ有ス
- 五 領裁判所
 - 高等裁判所
 - イ 裁判所長及ヒ五人ノ次席判事ヨリ成ル
 - ロ 各州裁判所ノ控訴院タル職務ヲ行フ
 - ハ英國女皇樞密院ニ於ケル司法委員ノ判決ニ服スル義務アリ
 - ニ總督ノ兩院ニ告クル演說ニヨルノ外其職務ヲ免セラル、コトナシ
 - 次ニ以下官吏左ノ如シ
 - 一 副總督
 - ニ 行政議院
 - 三 立法院
 - 四 司法院
- 各州(プロビンス)ハ數多ノ市政區ニ分レ純然タル地方的事件ハ其撰任議員ノ團體

- ニヨツテ之ヲ治メ州ノ政廳之ヲ管轄シ其行動ト責任ハ一ニ共同憲法ニ從ハサル
- 可ラス中央政府ハ又其上ニ在リ此ノ如クシテ一致ト整調トヲ保ツナリ中央政府
- ハ地方政府ニヨリテ強ク地方政治ハ又中央政府ト相映テ確ク以テ各個ノ自由ヲ
- 享有スルナリ
- 加奈太ノ國會ト州ノ立法體トノ權限ノ範圍ハ一千八百六十七年英領北米條例ニ
- ヨリテ定マレリ又行政部ハ此條例ニヨリテ審判セラル即チ加奈太ノ國會ハ州ノ
- 權力トシテ公認セラレサル諸般ノ權力ヲ有スルノミナラスソノ他ノ件ニツキテ
- モ審判ノ權力ヲ有スルモノアリ
- 一 公債及ヒ公有財産ニ關スル事件
- ニ 商業貿易ニ關スル法規
- 三 郵便制度
- 四 拒守
- 五 航海
- 六 檢疫
- 七 紙幣及ヒ貨幣

八 度量衡ニ關スル立法

九 利子、外國爲替、破産、特許、版權、印度人ノ件、結婚及ヒ離婚、刑事訴訟法、懲治監間稅ノ事ニ關スル立法

領ノ行政廳ノ權限左ノ如シ

司法、軍事及ヒ拒守、國務、公ノ印刷物及ヒ文房、內政、印度人、財政、大藏、關稅、入江稅、郵便、商業、河上及ヒ水產、公共的事業、敷設鐵道及ヒ運河、地質的測量、內國商業及ヒ外國貿易

一千八百九十六年ヨリ九十七年ニ於ケル領ノ公債全額ハ凡二億二千萬弗利子凡一百八萬弗ニシテ其半ハ四分利附公債五分ノ一ハ三分五厘尙五分ノ一ハ三分トシ公債取扱ニ關スル經費ハ年々凡十六萬五千弗ヲ要シタリシカニ千八百九十八年ニハ公債三億三千餘萬弗ニ上レリ
一千八百九十七年七月三十日末ノ歲出ハ凡四千二百萬弗ニシテ內州ノ補助ニ係ルモノ實ニ四百二十四萬弗ナリ公債利子、公債償還準備金、政廳費、立法院費、軍務費、公共的事業費、其他各州補助金等ハ歲出ノ重モナルモノニシテ郵便及ヒ鐵道上ツ高投資業ノ利子、國稅及ヒ關稅ハ歲入ノ重モナル財源トス

第四章 教育

加奈太ニハ完全ナル教育組織ナルモノナク州ニヨリテ同シカラスランタリヲトクエベツクトハ各異リ殊ニクエベツクノ教育制度ハ他ノ制度ト大ニ異ルモノアリ該州ニハ公共教育部ナルモノアリ部長之ヲ監理シ公共教育議院ナルモノアリテ專ラ行政ノ局ニ當リ更ニ之ヲ分ツニ羅馬舊教委員及ヒ新教委員ノ二トナス各州ニ於ケル羅馬舊教ノ高僧ハ皆其委員會ノ役員ナリ
クエベツク州ニ於ケル學校ノ總數ハ凡六千ニシテ內四千八百ハ天主教ナリ他ハ新教ト知ルヘシ英佛兩語共ニ教授セラレ又公共學校ニテハ農業ヲ學習スル者多ク凡五萬ニ達スヘシ小學校通學生員ハ凡二十二萬五千人ニシテ現在總員ハ凡三十萬トス同州ノ學校ハ一トシテ州ノ補助ヲ受クルモノナクラヴアルハクエベツク市ニ於ケル有名ナル大學校ナリマクギルハモントリオル市ニ在リ亦著ハルランタリヲ州ノ教育ハ文部大臣直轄ノ下ニ在リ教育議院アリテ學校ニ關スル一切ノ業務ヲ司ル羅馬教徒ハ別ニ學校ヲ立ツルコトヲ得ト雖均シク同文部大臣ノ下ニ在ラサル可ラス又プロテスタント教徒モ羅馬教ノ盛ナル地ニ學校ヲ立ツル

ノ自由ヲ有ス第二等ノ學校ハ宗教ニヨリテ分ツコトヲナス州内公共小學校ノ數ハ凡六千教師凡八千餘アリ第一等ノ公立學校ハ一百三十教師五百五十餘人アリ九十餘ノ幼稚園アリ小學校生徒ノ總數ハ凡五十萬ニシテ中常時通學スル者凡三十萬ナリトス

職業學校ニ三種アリ郡立模範學校ハ凡六十餘師範學校ニ徒弟學校ニアリゲルフニハ農科大學アリ又ベルグセル及ヒフランドフォードニハ盲啞院アリ州内ニ六ノ大學校アリ中ニ就キトロントノ大學校ハ州立ニシテ其他ハヴンクトリアグイン、ドリニチ、マクマスター、ウエスタン、ワタワ大學校是レナリ

ノヴァスコシア、ニユーフルンズウ、クマニトバ、英領コロンビア及ヒ北西地方ハ多クランタリテ州ノ教育制度ニ似タリ故ニ之ヲ畧ス

第五章 經濟

第一款 毛皮業

毛皮及ヒ毛皮業者ハ加奈太ノ著名ナルモノ、一ナリ往昔佛領ノ時代ニ在リテ既ニ之ヲ業務トスル者アリ漸ク水原ニ溯リ殖民ノ増加スルニ從ヒ毛皮業者ハ漸次西方ニ進入セリ時ニ英佛人共ニ始メテ印度人ト交易シ一千六百七十年ハハドリンベール商會ノ建設アリ以テ毛皮業ノ基礎ヲ開ケリ一千六百六十六年ノ比既ニ佛ノ遠征者ハ深く不毛ニ入りウヰンスベック湖及ヒ子ルソン河ヲ經テハドリン灣ニ進行セリ後クエベックニ歸リ同胞ニ薦ムルニ頻リニ西方ニ殖民スルノ必要ヲ以テシ遂ニ一ノ商會ヲ組織シ主トシテ印度人ヨリ毛皮ヲ購ヒ他ノ商品ヲ以テ之ニ易ヘリ既ニシテ英佛間ノ葛藤起ルニ及ヒ一時ハドリンベール商會衰ヘテ佛商會其勢ヲ逞フセシカ個人モ團體モ漸ク其不利ヲ唱ヘ遂ニ各箇ノ商會ヲ組織シタル者少カラス皆ハドリンベール商會ノ敵者ナリシカ一千八百二十一年ニ至リ遂ニ悉ク合同スルコト、ナレリ當時毛皮ハ主トシテムース製造所、ヨーク製造所等ニ運搬セラレ時ヲ經ルニ從ヒ土人ヲ籠絡セシモ毛皮ヲ得ルコト愈多キニ及ンテ内地

ノ開拓行ハレ殊ニ加奈太太平洋鐵道ノ敷設ト共ニ益之ヲ盛ナラシメ鐵道會社ハ
 毛皮ノ運搬ヲ以テ重要ナル業務ノ一トナシハドリンベール商會ハ今ニ至ル迄内地
 ノ印度人ニ商業ヲ繼續スルノミナラス又マニトバ北西地方英領コロンビア等ノ
 山間ヲ巡リテ毛皮ヲ集メウヰンズベツグハ之カ重要ナル中心點ナリモントリオ
 ルモ亦東部地方ノ中心ナリトスムース製造所及ヒヨーク製造所共ニ尙盛ニシテ
 常ニ倫敦ニ輸出ス勿論且モントリオルヲ通過セサルヲ得サルナリ今亦晚港モ重
 要ナル毛皮場トナレリ
 年々ノ產出高ハ倫敦ニテ公賣セラレハモノ、總價額凡二十萬ポンド乃至三十萬
 ポンドニ及フ毛皮ノ重モナル種類ハ狸、熊、海狸、鹿、鼠、狼、狐、大野猫、黃鼬、獅、虎、マスケツ
 シユ水獺、兎、ラクーン、狼、スカンク等トナス
 ハドリンベール商會ノ特占業ハ種々ノ攻撃ヲ受ケタリト雖加奈太西部ノ開拓ニ與
 リテ偉大ナル効アリシゴト疑フ可ラサルナリ

第二款 水産業

加奈太ノ水産ハ世界各國中拔群ニ居ル太平洋及ヒ太平洋共ニ水産ニ利アルニ加

ヘテ鮮水湖、入江、小湖、河水等舉ケテ數フ可カラス皆水産ノ財源ナリトス
 今諸種ノ水産ヲ合スルトキハ其額凡三千萬弗ニシテ發達實ニ著シキモノアリ見
 ヨ一千八百五十年ニハ十萬弗ニ過キサリシニ非スヤ尤印度人、エスキモー人等ノ
 收獵スルモノ甚少カラス漁夫概六萬ヲ超エ小舟網其他獵具能ク具ハリ殆一千萬
 弗ノ資本ニ及フト云フ今之ヲ部分ニ就キテ云ヘハ
 一 太平洋帶ハ大口魚、鯖、鱈、ヒラメ、鯡、ヘーク(大口魚種)、蝦、牡蠣、獺、虎、白鯨等ニシテ年々
 一千萬弗ニ上ル
 二 ノヴァスコシア、ニニール、フランスウヰック地方ハ鮭、鱈、ガスバロー、バツス、スメル
 ト、レーク(鱈ノ種)等ニシテ二百五十萬弗ニ上ル
 三 大水湖及ヒ流河ハ湖水白魚、大湖トラウト、スタージエラン、バイク、黒バツス等二
 百萬弗トス
 四 大地西湖ハ白魚、スタージエラン、バイク等ニシテ二百萬弗トナス
 五 太平洋沿岸ノ内地及ヒロツキー山ノ平原ハ鮭、白魚、トラウト其價額少シトス
 六 太平洋沿岸ハ鮭ヲ以テ主トナシ少クモ七種アリ其他フカ、鯨、獵少カラス毛皮獵
 獸ヲ除キ其額概四百萬弗トス

セハドリン灣地方ハ鯨海トラウト等ヲ最トス
之ヲ要スルニ水産ノ面積凡十萬方哩ニ及フ此他國際法ニヨリ禁獵セラレタル地
方及ヒ外國人ノ來リテ獵スルモノヲ算入スレハ甚少額ナラサルコトヲ知ルヘシ
往古英國政府ハ此水産ニ關シ極メテ冷淡ナリシカ輒近ハ特ニ水産者ヲ設ケ爾來
獎勵ノ策ヲ講セリ

第二款 森林業

加奈太ノ森林ハ又著大ナル財源ノニタリ然ルニ往古殖民ノ後之ヲ獎勵スルコト
ヲ怠リ漫ニ亂伐ノ弊ヲ來タシ中ニハ數千年間絶エテ人ノ入ラサリシト云フ翁鬱
タル森林モアリシカ今ハ東部地方ハ伐木セラレタルモノ多ク爲メニ氣候濕潤ナ
リ又モントリオルノ亂伐ハ忽チ泉源ヲ失ヒ河水ヲ漲溢シ冬夏共ニ急劇ノ變化ヲ
來タシ同時ニ土地瘠稜トナリ少クモ半數以上ノ生産ヲ失ヘリト云フ而シテ今ニ
至ル迄尙保護獎勵ノ途ナキハ眞ニ痛歎ニ堪ヘサルナリ彼ノ二十五年前ニ方リア
ルゴマ地方ハ南北二百哩東西一千哩ノ間鬱乎タル森林ヲ以テ掩ハレタリシニ今
ハ殆一本ヲモ止メス唯所々ニ燒跡又ハ小樹ノ並立スルヲ見シ又嘗テ加奈太鐵道

ニヨリテ西部ニ旅行セル者ハ一千二百哩ノ間森林ヲ通過セサルハナカリシヲ記
憶スヘシ而シテ今ハ緒山禿峯相連ルヲ見ハ誰カ今昔ノ感ニ勝ヘサランヤ
樹木ノ種類ハ主トシテ松樅落葉松白楊樺ノ類トスクエベックニハ森林少カラサ
ルモ種類少ク之ニ反シテランタリヲ州ニハ二十餘種アリロッキ山以西及ヒ英
領コロンビア地方ニハ白樺黒松フアーアリ其繁茂セルコト實ニ見事ナリヴァン
クーヴァー島ハ白樺ニ富ム
之ヲ要スルニ既ニ亂伐セラレタルモノ少カラスト雖殘餘ノモノヲ以テ尙能ク數
世ヲ繋クニ足ラン見ヨ深サ二百哩幅三千哩ノ地ハ實ニ六十萬方哩ノ回帶ヲナシ
四千五百哩餘ノ森林アル計算ナラスヤ

第四款 木材

加奈太ノ農業ニ次クノ大產物ヲ木材トナス投スル所ノ資本額今ヤ一億萬弗ニ上
リ勞銀年々三千萬弗産額又一億二千五百萬弗ニ及フ而シテ尙太平洋海岸ノミニ
テモ今後久シク木材ノ輸出地タランコト疑フ可カラス之ヲ商業的ニ看察スルト
キハ白松ハ最重要ノモノニシテ次ヲ樺トナス杉及ヒヘムロック又之ニ次ク

輸出ノ材木ハ目下二ツニ分レ大抵平均セリ

大英國ニ輸出スルモノ

二二、一八七、〇〇〇弗

米國ニ輸出スルモノ

一三、五二八、〇〇〇弗

太平洋沿岸ノ木材ハ近來多少東洋ニ輸出セラル

第五款 礦物

加奈太ハ元來礦物ニ富ミ輒近ノ發達ハ實ニ著シキモノアリ加奈太ノ地タル由來何レノ州ト雖礦物ナキハナク中ニ最著シキモノヲ大西洋沿岸ニ於ケルノヴァスコシア及ヒ太平洋沿岸ノ英領コロンビアト主トシテ金及ヒ石炭ヲ産シ非金屬礦物亦少カラス

今左ニ金屬礦物ヲ區別スレハ

金 ハ主トシテノヴァスコシア及ヒ英領コロンビア地方ニ在リトス通例金鑛ヲ採掘シ及ヒ之ヲ精製スルニ凡一噸ニ付一弗六十五仙以上ナリトス一千八百九十六年ノヴァスコシアニテハ凡二萬六千ヲンスヲ産シ此他ランタリヲクエベツクニモ產地アリ又アラスカノ金鑛脈ニ連續シテユーコン河畔ニ金坑アリ近來有名ナルクロンダイク金坑モ此附近ナリトス英領コロンビア地方ノ産額ハ

一千八百九十六年ニ在リテハ凡五千八百萬弗ナリキ

白金 金鑛又ハ白銅鑛ト共ニ發見セラル、モ其額小ナリトス

銀 クエベツクランタリヲ及ヒ英領コロンビアヲ最トス凡二千萬弗ニ上ル

鉛 銀鑛ト共ニ發見セラル

銅 白銅鐵其他ノ産出アルモ其額小ナリトス

非金屬礦物

石炭 加奈太各州殆木材ヲ産セサルハナキモ石炭ハ各州ニヨリテ異レリノヴァスコシア及ヒニユーアルンスウヰツク地方ニハ一ニシテ八千萬方哩ニ亘ル坑脈アリト雖採掘ニ適シタルモノ少ク中ニモノヴァスコシアハ石炭ノ産出最大ナリトス一千八百九十六年凡二百二十四萬噸ヲ産出セリ
太平洋沿岸地方ニハ可ナリノ炭脈アリ一千八百九十六年ニハ八十五萬噸ヲ産セリ

石綿、雲母等 ヲ産スレトモ其大ナルニ至ラス此他建築用材タルヘキ原料煉石
陶器、下水管等ヲ作ルヘキ壁土、花崗石及ヒ板石ノ産出ニ乏シカラス
之ヲ要スルニ鑛山採掘ノ進歩急ナルハランタリヲ及ヒ英領コロンビアノ二州ト

ナス前者ハ金鑛ニ富ミ金銀銅鉛ヲ産シ將來最有望ナリトス

第六款 農業

加奈太國民ノ四割五分ハ農作ニ從事スル者ト謂フヘシ抑加奈太ハ由來豐饒ノ土地ニ富ミ穀物其他ノ耕作ニ適ニ又大湖河水ノ貫流スルアリテ氣候ヲ順和ナラシメ殊ニ運搬ノ便宜ヲ與フ西南地方ハ主トシテ牧畜ニ適シ且最良質ノ小麥及ヒ麥粉ヲ産ス蓋土地ノ高燥其度ヲ得タルハ農作ニ適スル所ナリ見ヨ歐洲ハ平均海面ヲ抜クコト六百七十一呎合衆國ハ七百五十呎ト云フト雖加奈太ハ三百呎ニ過キサルコトヲ

クエベック州ノ面積ハ二十二萬七千方哩ニシテ森林ニ富ミ冬夏共ニ氣候ノ變化劇シク地味肥沃ニシテ耕作ニ適スルモノ少カラス大麥、小麥、蕎麥、裸麥、ライ及ヒ玉蜀黍ヲ産シ之ヲ輸出スルコト少カラス其他馬齡薯、燕、牛、羊、豚、烟草、果實等アリ

ランタリヲ州ノ面積ハ二十二萬方哩ニシテ其半ハ森林及ヒ林地ナリ氣候ハ位地ニ依リテ一様ナラスト雖概大麥、小麥、玉蜀黍、稷麥、豆、ライ、馬齡薯、烟草、果實等ヲ産シ又輸出セラル、モノ少カラス

マニトバ州ハ主トシテ果實及ヒ蔬菜ニ富ミ又小麥、大麥ヲ産シ殊ニ牧畜日々盛ナルノ傾アリトス

英領コロンビアハ三十八萬二千方哩ノ面積ヲ有シ氣候概平順ナルカ故ニ果實最能ク熟スルナリロッキ―山中ニ肥沃ナル田野アリ耕作及ヒ牧畜ニ適ス

之ヲ要スルニ一千八百八十一年ヨリ十年間ニ於ケル農業ノ進歩ハ實ニ著シク耕作地三割餘ヲ増シ全面積凡二千八百五十萬エークル餘ニ及ヒ中二千萬エークルハ穀物ノ産他ナル故ニ其生産大ナルモノアリ輸出スルコト少カラス一千八百九十六年ニハ一千三百萬弗ノ穀物ト動物ノ輸出ハ一千二百萬弗食料品ハ二千二百萬弗ニ上リ中チーズ、バターヲ最トス

此ノ如ク耕作ノ地極メテ廣キニ反シテ人口稀薄ナルカ故ニ尙開拓セラルヘキ肥沃ノ地實ニ少カラス若シ之ニ植ユルニ農業ノ民ヲ以テセハ將來ノ産額測リ知ル可ラサルモノアリ目下政府ハ農事試作地ヲ設ケテ盛ニ之ヲ獎勵シ各州モ亦相競フテ之カ開拓ニ盡シ農科大學、農業專門學校ノ如キモノ少カラス以テ其改良ヲ促セリ殊ニ牧畜等ニ至リテハクエベック、ランタリヲ、マニトバ、英領コロンビア等之ニ適シ一千八百九十六年ノ總輸出頭數ハ實ニ牛十萬羊十二萬馬一萬五千頭ニ上

レリト云フ

第七款 水力

加奈太ハ電氣ノ發作ニ用ユヘキ水力ノ多キコト世界稀ニ見ル所ナリ一千八百九十二年ノ條例ニヨリランタリヲ州ニテハナイヤガラ瀑布ヨリ水力ヲ引キ二萬五千馬力ノ電氣ヲ發作セントシタルモ政府ハ之ヲ承認セサリシカハ事業甚進マス今現ニ存スルモノハ會社ノ資本額三百萬弗ニ過キス

又一千八百九十一年二千馬力ノ水力電氣場ノ新設アリタルモ未タ振フニ至ラサルナリ此他エリー湖ヲ利用シテ二千馬力ノ水力電氣ヲ發シチツベワクーク即チウエルラントノ河水モ多少應用スヘキカアリ目下尙所々ニ水力電氣ノ應用ヲ計畫シツ、アリ中ニキーワチン電氣會社最著ハル又セントローレンス河南モントリヲル市ニ近ク一大會社ヲ起シ之ヲローヤル電氣會社ト云フ

第八款 雜錄

鐵道ハ(一千八百九十七年)一萬六千五百五十哩アリ西ハ晚港ヨリ東ハモントリオ

ルハリファツクスニ及ヒ就中合衆國線ト連續スルモノ多シ聞ク所ニヨレハ同年ノ收入ハ五千二百三十五萬弗ニシテ支出ハ三千五百十七萬弗ナリシト云フ一千八百九十七年ノ統計ニヨレハ輸出總額ハ凡一億三千八百萬弗ニシテ輸入ハ一億二千萬弗即チ合計凡二億五千八百萬弗ナリトス此關稅額凡二千萬弗ナリ人口及ヒ輸出共ニ年々増加ノ傾アルニ反シテ輸入ハ比較的ニ減少シタリ今日日本トノ輸出入額ヲ見ルニ一千八百九十六年ニハ其輸入ハ有稅品凡二十六萬弗無稅品一百三十八萬弗餘合セテ一百六十五萬弗ナリシカ一千八百九十七年ニハ少シク減シタルニ反シテ輸出ハ一千八百九十六年ニハ八千二百五十三弗ニ過キサリシカ一千八百九十七年ニハ急進シテ十四萬二千弗トナレリ又生糸ノ輸入ハ無稅絹織物ハ三割五分尤絹物ニヨリ一割五分乃至三割五分ノ間ヲ昇降シ陶器ハ主トシテ三割茶ハ無稅花莖ハ二割五分ナリトス

銀行ノ有名ナルモノヲ舉クレハラツタワ、モントリオル、ノヴァスコシア、マーチャント、ユニオン、コンマースト、ロントドミニラン、スタンダード、インベリアル等ハ最大ナルモノニシテ中ニモモントリオル銀行ハ資本金一千萬弗トス而シテ是等ノ銀行ハ皆各地ニ支店ヲ設ケタリ

加奈太ノ常備軍ハ三萬六千二百七十一人ニシテ之カ恩給金ハ總テ二萬四千弗ニ上ル

加奈太ニハモントリオル其他ノ東海岸ヨリ英國及ヒ歐洲ニ往ク航路トヴァンク
ヴァーヨリ東洋ニ往クモノアリ
寺院ノ總數ハ一千八百九十一年ニハ一萬以上アリキ中ニツキメリチスト三割二分
ブレスピテリアン及ヒ羅馬教一割七分英蘭寺院一割六分バプチスト一割二分
其他六分トス

第六章 領ノ財政ト州トノ關係

一千八百六十七年ノ英領北米條例ハランタリヲクエベックノヴァスコシア及ヒ
ニューアールズウヰックヲ合セテ一體トナシ總テノ關稅及ヒ州ノ或稅目ハ悉ク
之ヲ領政ニ移シ同時ニ其保償トシテ年々左ノ額ヲ各州ニ補助シテ以テ其政廳及
ヒ立法體ヲ持續セシメタリ

ランタリヲ

八萬弗

クエベック

七萬弗

ノヴァスコシア

六萬弗

ニューアールズウヰック

五萬弗

尙各州ヘノ追加補助トシテ一千八百六十一年ノ例ニ從ヒ年々人口一ニ付八十仙
宛ノ補助ヲ與ヘタリ尤後ノ二州ニハ別ノ條文アリ
右兩者ヲ通計シテランタリヲ州ハ年々凡一百二十萬弗ノ補助ヲ受ケ歳入ノ大部
分ヲ形成ス

又同條例ニヨリ當時共同ノ頃加奈太ノ舊領ニ屬シタル財産ヲ移シテランタリヲ
及ヒクエベック兩州ノ公有ニ歸セシメタルモノアリ仲裁委員ヲ立テ其債權及ヒ

債務ヲ分明ナラシメ途ニランタリヲニハ特別基金トシテ二百萬弗ヲ與ヘ年々其利子ヲ受クルナリ

ランタリヲ及ヒクエベツクノ兩州ハ頗材木ニ富ミランタリヲノ所謂帝室御料地ハ年々巨額ノ收入アリ材木ノ相場如何ニヨリテ其額一ナラスト雖尙年々九十萬弗ヲ下ラス基金ノ利子凡三十萬弗ニ上ルヘシ

又兩州共ニ酒類ノ免許税ニヨル收入ヲ受クルコト多シランタリヲノ如キハ近年其額三十萬弗ニ上リクエベツクハ尙之ニ優ルモノアリト云フ殊ニランタリヲニハ相續稅ト稱スルモノアリ年々凡六十五萬弗ヲ得之ヲ以テ慈善、訓育院其他病院費ニ充ツクエベツクモ同様ノ組織アリ其他各種ノ財源ニ乏シカラス

之ヲ要スルニランタリヲ州ノ總歲入ハ凡三百萬弗乃至三百五十萬弗ニシテ歲出又之ニ適フ歲出ノ重モナルモノハ公共的制度ノ持續是レナリ殆八十萬弗ヲ要シ瘋癲病院、雙陞院等其大ナルモノナリ目今在員四千人餘ニ上リ且教育費ニ用ユル所凡七十五萬弗ヲ出ツト云フ又農業獎勵費トシテ年々二十萬弗病院及ヒ慈善事業ノ補助凡同額ヲ要シ加フルニ郡政ニ補助スルモノ少カラス公共ノ造營物、鐵道等ノ建築費例ヘハ新國會議場ノ一百三十萬弗ヲ費シ一千八百六十七年以來凡八

百弗以上ヲ費セルカ如キ是レナリ

又同州ニテハ鐵道六千五百四十五哩ニ亘リ年々七百萬弗ノ補助金ヲ支出ス

右同州ハ現今鐵道公債ヲ除クノ外何等ノ負債ナク且今ニシテ此公債ヲ償却スルモ尙其財政ハ綽々トシテ餘裕アルモノニ似タリ殊ニ天產物ニ富ミタレハ將來ノ發達測リ知ル可ラザルナリ

クエベツクハ概ランタリヲト同様ノ歲出入ナレハ之ヲ略ス

第七章 市政制度

一千八百六十七年ノ英領北米條例ニ基キ各州ハ獨立シテ市政制度ヲ組織セリ今其要ヲ録スヘシ

第一 ヲンタリヲ州

- 一 小地方町村政ハ左ノ部分ヨリ成立ス
 - イ 町 三千以上ノ人口ヲ有シ七八哩ノ面積ヲ有スルモノ
 - ロ 村 五百エーケルノ内ニ七百五十人以上ノ人口アルモノ
 - ハ 町 人口二千以上
 - 二 郡市即チ郡議院ノ管轄ニ屬スルモノ
 - 三 市 一萬五千以上ノ人口ヲ有スルモノ
- 各地方政府ハ成年以上ノ納稅者ニヨリ撰擧セラレタル役員會ヨリ成ル其撰擧權ハ種々ノ資格ヲ要ス
- 市會ハ市長及ヒ三人ノ職員ヨリ成リ町會モ略相同シ
- 市會ノ役員左ノ如シ

- 一、會長
- 二、書記
- 三、會計課
- 四、會計検査役
- 五、評價役
- 六、徵稅役

公債ヲ起スニハ各條件アリ

年々ノ通常經費ノ外ニ地方改良費ナルモノアリ法律ニヨリテ人民ヨリ徵稅シ納稅者ノ請願又ハ市會提出案ニ基キテ以テ定ム

司法裁判所ノ建設及ヒ維持ハ郡會及ヒ市會ノ全權ニ屬シ町會ハ此權限ヲ有セス

財源ハ各法律ニ定メタル課稅目ニヨリ徵稅シ營業稅又ハ職業稅ヲ課ス此徵稅目ハ年々審査補正スル所ナリ

第二一 クエベック其他ノ州ニ至リテハ固ヨリヲンタリヲノ如ク整頓セス且市政ノ詳細ハ之ヲ明ニスルノ要ナキヲ信スルカ故ニ今之ヲ省ク

附録 モントリオール、トロント及ヒ晚港記要

一 モントリオールシハセントローレンス河ニ臨ミクエベック州ノ大都會ニシテ人口凡五十萬ヲ有ス製造工業未タ甚盛ナラストモ其進歩大ニ見ルヘキモノアリ年々ノ輸出入ハ概此地ヲ通過ス市政ノ事ハ別ニ録スル所ノ如シ市内ニハ公園アリ水流ヲ通シ夏ハ暑氣強ク冬ハ寒氣烈シトス人情濃厚親切ニシテ禮節ヲ尙ヒ尊重シテ苟モ動カス米國トハ少シク異ル所アリ旅館、演劇場、官立造營物其他

建物等ノ見ルヘキモノハ亦少カラス
政廳ハヲツタワニ在リ

ニトロントハヲンタリヲ州ニ在リヲンタリヲ湖ニ臨ミモントリオルニ次クノ大都會ニシテ人口凡二十五萬ヲ有シ商業盛ニシテ特ニ米國トノ貿易繁シ故ニ特ニ關稅局ヲ此地ニ設リタリ蓋大湖水ノ便ヲ利用シテ寄港スル船舶甚多ケレハナリ

右兩市ハ鐵道相通シ以テ交通ニ便ナラシム又トロントノ人情ハモントリオルニ比セハ稍輕薄不親切ナルノ風ナキ能ハス蓋粗野ナル米國人ト相交ハル者多キカ爲メナルヘシ圖書館、士官學校、專門學校、其他慈善的の制度能ク整備シ殊ニ公立建築物ニ至リテハ大ニ宏壯ナルモノアリトス

ホテルハモントリオルニテハウヰンザードロントニテハクインズヲ最トス

三 晚港ハ太平洋沿岸ニアル天然ノ良港ニシテ能ク巨船ヲ舶スルニ足ル人口稀薄僅ニ二萬ニ滿タス市街未タ整頓セスト雖東洋及ヒ濠洲航路ノ起點ニシテ又加奈太平洋鐵道ノ終點トナルカ故ニ貿易ノ發達ト共ニ益開ケントスルノ風アリ殊ニ氣候暖和ニシテ能ク永住ニ適ス

加奈太ニハ右三都ノ外首府タルヲツタワケエベツケウヰンスベツダハリファツクス等ノ都市アリ其名皆著ハル

米國通觀終

明治三十三年九月四日印刷
明治三十三年九月八日發行

(正價金貳圓)

著者兼
發行者

千葉縣市原郡鶴舞町千二百七十二番地
水谷友恒

印刷者

東京市京橋區築地三丁目十五番地
野村宗十郎

印刷所

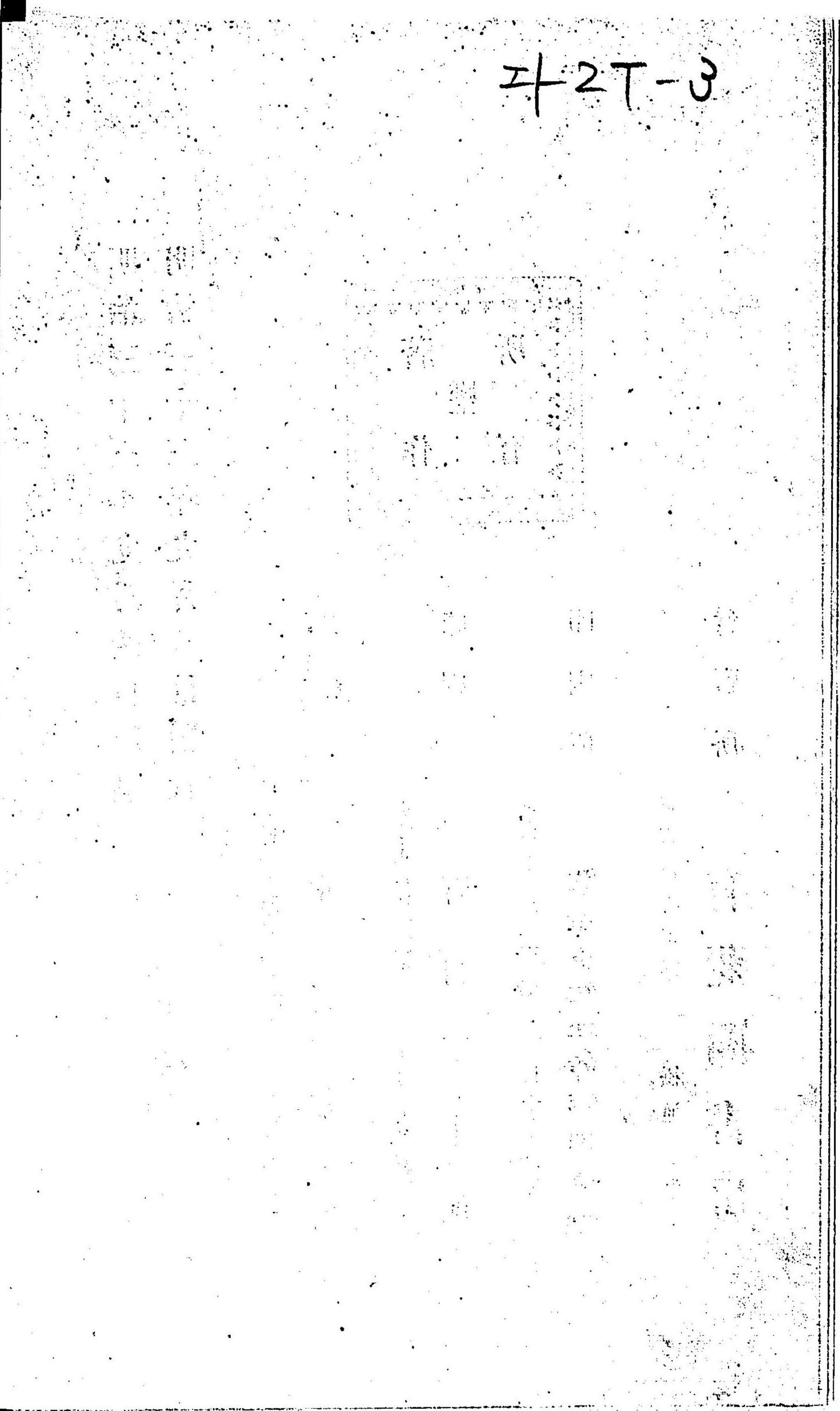
東京市京橋區築地二丁目十七番地
東京築地活版製造所

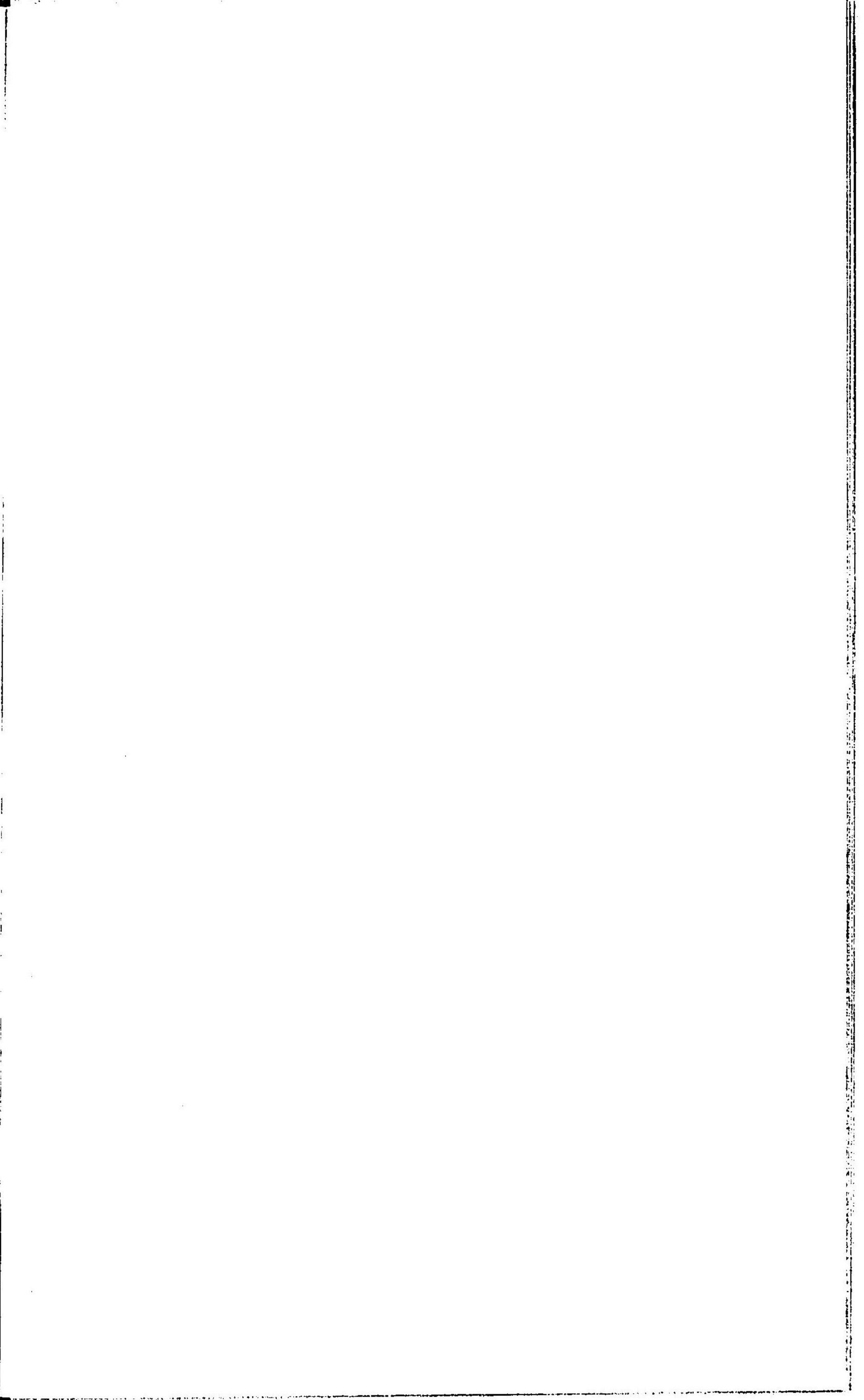


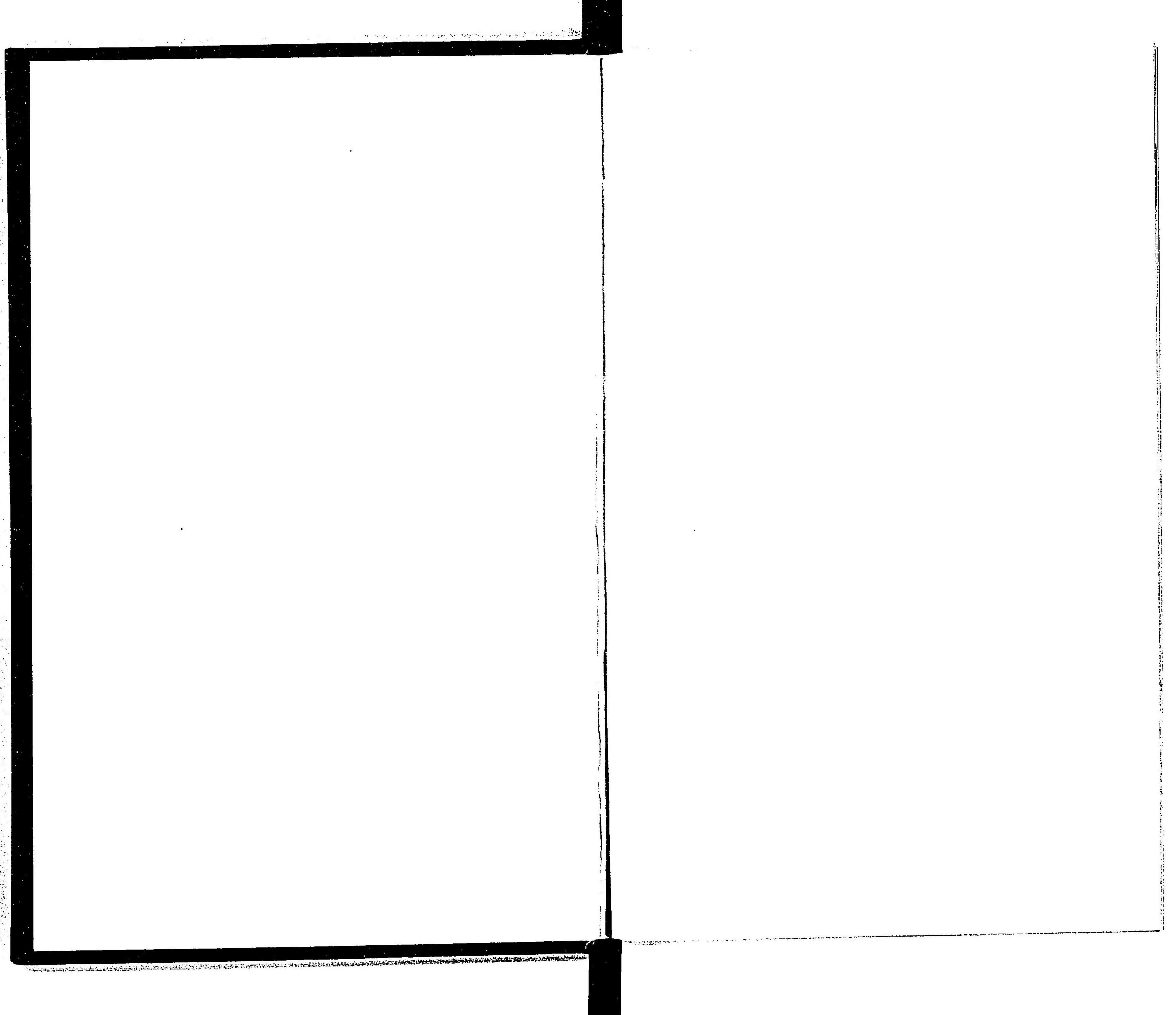
發賣所

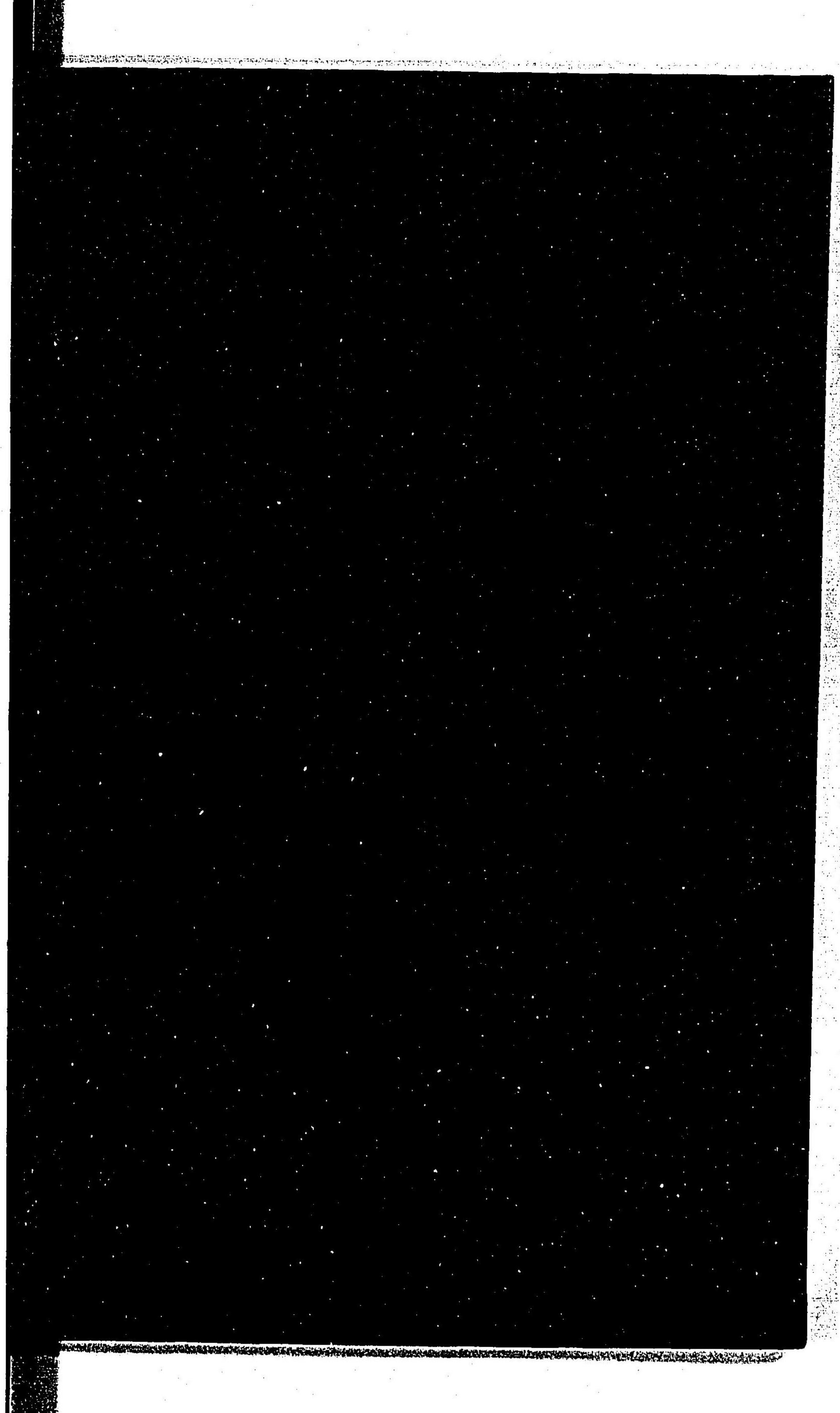
東京市神田區一ツ橋通り町
有斐閣書房

427-3









27

245

Ⓜ

026949-000-9

27-245

米国通観

水谷 友恒 / 著

M33

ADG-0073

